

平成 30 年度

阪南 2 区整備事業に係る環境調査

海域環境調査

月報（11 月分）

目 次

1. 調査目的	1
2. 調査日および調査内容.....	1
3. 調査場所	1
4. 調査結果	4
4-1 水質調査結果.....	4
4-1-1 定点監視結果および環境基準との比較.....	4
4-1-2 補助監視結果および環境基準、監視基準との比較.....	9
4-2 水生生物調査結果.....	23
4-2-1 植物プランクトン調査結果.....	23
4-2-2 動物プランクトン調査結果.....	23
4-2-3 底生生物調査結果.....	23
4-2-4 魚卵・稚仔魚調査結果.....	25
4-2-5 付着生物調査結果.....	26
4-2-6 漁獲対象動植物調査結果.....	28

1. 調査目的

本調査は、阪南2区整備事業において、埋立工事が周辺海域に及ぼす影響を監視することを目的とする。

2. 調査日および調査内容

調査日および調査内容を表2に示す。

表2 調査日および調査内容

調査日	水質調査		水生生物調査	調査内容
	定点監視	補助監視		
11月1日	○	○	○	採水・分析及び現場機器測定 植物プランクトン、動物プランクトン 付着生物 漁獲対象動植物（刺網設置）
11月2日			○	漁獲対象動植物（刺網回収、底引網の曳網）
11月7日		○	○	現場機器測定 底生生物、魚卵・稚仔魚
11月14日		○		現場機器測定
11月20日		○		現場機器測定
11月27日		○		現場機器測定

3. 調査場所

岸和田市岸之浦町地先の阪南2区周辺海域において、水質の定点監視は St. 1～St. 4 の4地点、補助監視は護岸開口部の St. S-1、St. S-2 の2地点およびバックグラウンドを把握するため St. B-1～St. B-3 の3地点で行った。

水生生物の動植物プランクトン、魚卵・稚仔魚、底生生物は St. 1～St. 4 の4地点、付着生物は St. A、St. B の2地点、漁獲対象動植物は St. イの1地点で行った。

調査地点の緯度、経度を表3に、調査地点を図3に示す。

表3 調査位置と調査内容

調査位置			水質調査		水生生物調査		
地点名	位置		定点監視	補助監視	動植物プランクトン、魚卵・稚仔魚、底生生物	付着生物	漁獲対象動植物
	北緯	東経					
St. 1	34° 28' 57"	135° 20' 57"	○		○		
St. 2	34° 28' 02"	135° 20' 42"	○		○		
St. 3	34° 29' 12"	135° 21' 43"	○		○		
St. 4	34° 28' 02"	135° 21' 22"	○		○		
St. S-1	34° 29' 15"	135° 21' 21"		○			
St. S-2	34° 28' 14"	135° 20' 46"		○			
St. B-1	34° 29' 50"	135° 21' 11"		○			
St. B-2	34° 28' 57"	135° 20' 31"		○			
St. B-3	34° 27' 18"	135° 20' 55"		○			
St. A	34° 28' 31"	135° 20' 55"				○	
St. B	34° 28' 14"	135° 21' 27"				○	
St. イ	34° 29' 05"	135° 20' 52"					○

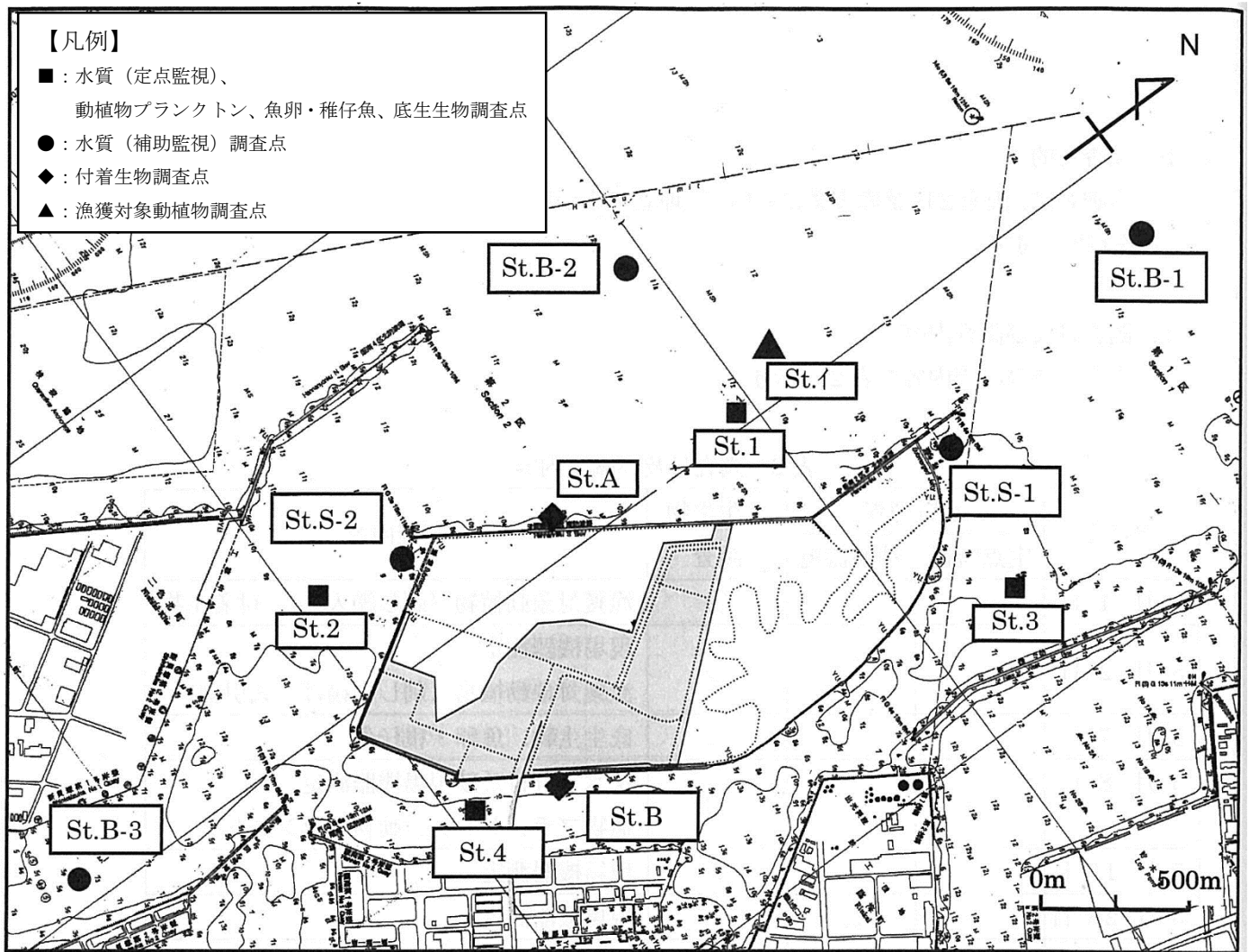


図3 調査地点

4. 調査結果

4-1 水質調査結果

4-1-1 定点監視結果および環境基準との比較

水質調査結果を表4-1-1-1、現場機器測定結果を表4-1-1-2、定点監視野帳を表4-1-1-3に示す。また、環境基準との比較を表4-1-1-4に示す。当調査海域の環境基準は、昭和46年環境庁告示第59号別表2「生活環境の保全に関する環境基準」の「2海域」における表アのC類型、表イのIV類型に該当する。

1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、St. 1の下層において高い値がみられた。

3) 採水分析項目

SSは、St. 1の下層において高い値がみられた。

VSSは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

CODは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

全窒素は、全地点全層において環境基準を満たしていた。

全リンは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

クロロフィルaは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

表4-1-1-1 水質調査結果(定点監視)

調査年月日：平成30年11月1日

項目\地点番号		St.1	St.2	St.3	St.4	最小値	～	最大値	平均値
調査時刻		11:20	12:03	10:44	12:26				
水温 (°C)	上層	20.4	20.3	20.4	20.2	20.2	～	20.4	20.3
	下層	20.8	20.2	20.3	20.1	20.1	～	20.8	20.4
塩分	上層	31.2	31.1	31.2	31.2	31.1	～	31.2	31.2
	下層	31.7	31.4	31.3	31.3	31.3	～	31.7	31.4
濁度 度(カリ)	上層	2	<1	2	1	<1	～	2	2
	下層	7	3	3	2	2	～	7	4
pH	上層	8.2	8.3	8.2	8.2	8.2	～	8.3	-
	下層	8.1	8.2	8.2	8.2	8.1	～	8.2	-
SS (mg/L)	上層	3	3	3	3	3	～	3	3
	下層	7	3	3	3	3	～	7	4
VSS (mg/L)	上層	1	1	1	2	1	～	2	1
	下層	1	1	1	1	1	～	1	1
COD (mg/L)	上層	1.8	2.5	1.9	2.0	1.8	～	2.5	2.1
	下層	1.7	2.2	1.3	1.8	1.3	～	2.2	1.8
DO (mg/L)	上層	7.4	8.7	7.3	8.1	7.3	～	8.7	7.9
	下層	6.1	7.1	7.2	7.3	6.1	～	7.3	6.9
全窒素 (mg/L)	上層	0.23	0.23	0.24	0.23	0.23	～	0.24	0.23
	下層	0.26	0.22	0.25	0.23	0.22	～	0.26	0.24
全リン (mg/L)	上層	0.029	0.025	0.027	0.026	0.025	～	0.029	0.027
	下層	0.033	0.025	0.029	0.026	0.025	～	0.033	0.028
クロロフィルa (μg/L)	上層	3.9	5.0	3.3	5.8	3.3	～	5.8	4.5
	下層	5.4	7.1	3.4	7.1	3.4	～	7.1	5.8

測定層は上層：海面下1m、下層：海底面上2m

平均値は、下限値未満の場合は下限値を用いて計算した。(全地点が下限値未満の場合を除く。)

表 4-1-1-2 現場機器測定結果

調査年月日: 平成30年11月1日

調査地点		St.1					
時刻		11:20					
水深(m)		12.2					
項目	層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(NTU))
	0.5	20.4	31.2	8.2	7.4	100	1
	1.0	20.4	31.2	8.2	7.4	100	2
	2.0	20.4	31.3	8.2	7.4	99	2
	3.0	20.3	31.3	8.2	7.2	97	2
	4.0	20.3	31.3	8.2	7.2	96	2
	5.0	20.3	31.4	8.2	7.1	95	2
	6.0	20.4	31.4	8.2	6.8	92	4
	7.0	20.4	31.4	8.2	6.8	91	4
	8.0	20.5	31.5	8.2	6.5	88	6
	9.0	20.7	31.6	8.2	6.2	84	7
	10.0	20.8	31.7	8.2	6.1	83	7
	11.0	-	-	-	-	-	-
	12.0	-	-	-	-	-	-
	13.0	-	-	-	-	-	-
	14.0	-	-	-	-	-	-
	15.0	-	-	-	-	-	-
	B-2.0	20.8	31.7	8.1	6.1	83	7
	B-1.0	20.8	31.7	8.1	6.1	83	7
	B-0.5	20.8	31.7	8.1	6.0	82	8

調査地点		St.2					
時刻		12:03					
水深(m)		13.5					
項目	層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(NTU))
	0.5	20.3	31.1	8.3	8.7	116	<1
	1.0	20.3	31.1	8.3	8.7	117	<1
	2.0	31.4	31.1	8.3	7.2	117	<1
	3.0	20.4	31.2	8.3	8.8	118	1
	4.0	20.4	31.3	8.3	8.7	117	1
	5.0	20.3	31.3	8.3	8.3	111	1
	6.0	20.3	31.3	8.2	8.0	107	<1
	7.0	20.3	31.3	8.2	7.9	106	1
	8.0	20.2	31.3	8.2	7.6	102	1
	9.0	20.2	31.3	8.2	7.6	102	1
	10.0	20.2	31.4	8.2	7.0	94	3
	11.0	20.2	31.4	8.2	7.3	98	2
	12.0	-	-	-	-	-	-
	13.0	-	-	-	-	-	-
	14.0	-	-	-	-	-	-
	15.0	-	-	-	-	-	-
	B-2.0	20.2	31.4	8.2	7.1	95	3
	B-1.0	20.2	31.4	8.2	7.1	95	3
	B-0.5	20.2	27.9	8.2	7.2	95	4

調査地点		St.3					
時刻		10:44					
水深(m)		8.5					
項目	層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(NTU))
	0.5	20.4	31.2	8.2	7.4	99	2
	1.0	20.4	31.2	8.2	7.3	98	2
	2.0	20.4	31.3	8.2	7.4	99	3
	3.0	20.3	31.3	8.2	7.3	98	3
	4.0	20.3	31.3	8.2	7.2	97	3
	5.0	20.3	31.3	8.2	7.2	96	3
	6.0	-	-	-	-	-	-
	7.0	-	-	-	-	-	-
	8.0	-	-	-	-	-	-
	9.0	-	-	-	-	-	-
	10.0	-	-	-	-	-	-
	11.0	-	-	-	-	-	-
	12.0	-	-	-	-	-	-
	13.0	-	-	-	-	-	-
	14.0	-	-	-	-	-	-
	15.0	-	-	-	-	-	-
	B-2.0	20.3	31.3	8.2	7.2	96	3
	B-1.0	20.3	31.3	8.2	7.2	96	3
	B-0.5	20.3	31.3	8.2	7.0	94	4

調査地点		St.4					
時刻		12:26					
水深(m)		11.5					
項目	層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(NTU))
	0.5	20.2	31.2	8.3	8.1	109	1
	1.0	20.2	31.2	8.2	8.1	109	1
	2.0	20.2	31.2	8.2	8.1	109	1
	3.0	20.2	31.2	8.2	7.8	105	1
	4.0	20.2	31.2	8.2	7.7	103	1
	5.0	20.2	31.3	8.2	7.5	101	1
	6.0	20.2	31.3	8.2	7.5	101	1
	7.0	20.2	31.3	8.2	7.4	99	1
	8.0	20.2	31.3	8.2	7.4	99	1
	9.0	20.1	31.3	8.2	7.4	99	1
	10.0	-	-	-	-	-	-
	11.0	-	-	-	-	-	-
	12.0	-	-	-	-	-	-
	13.0	-	-	-	-	-	-
	14.0	-	-	-	-	-	-
	15.0	-	-	-	-	-	-
	B-2.0	20.1	31.3	8.2	7.3	98	2
	B-1.0	20.2	31.3	8.2	7.2	97	2
	B-0.5	20.2	31.3	8.2	7.2	97	2

表 4 - 1 - 1 - 3 定点監視野帳

項目	単位	層	調査地点			
			St. 1	St. 2	St. 3	St. 4
調査日			11月1日	11月1日	11月1日	11月1日
調査開始時刻			11:20	12:03	10:44	12:26
天気・雲量			晴・3	晴・4	晴・3	晴・6
風向・風力			N・1	NW・2	NNW・2	NNW・2
風浪階級			2	2	2	1
気温	℃		19.6	19.6	19.5	20.0
水深	m		12.2	13.5	8.5	11.5
透明度	m		3.5	3.8	3.6	3.8
水色 (マンセル値)			dark bluish green (10G2.4/3)	dark yellowish green (10GY3/4)	dark bluish green (10G2.4/3)	dark bluish green (10G2.4/3)
赤潮の有無			無	無	無	無
油膜の有無			無	無	無	無
水温	℃	上	20.4	20.3	20.4	20.2
		下	20.8	20.2	20.3	20.1
透視度	cm	上	>50	>50	>50	>50
		下	>50	>50	>50	>50
流速	cm/sec	上	7.3	12.8	5.4	7.5
		下	10.9	9.3	5.3	7.6
流向	(°)	上	1	149	261	343
		下	157	243	240	44

注：測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

表 4-1-1-4 定点監視調査結果と環境基準との比較

調査年月日 : 平成30年11月1日

項目\地点番号		St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	環境基準値 ^{注)}
pH	上層	○	○	○	○	7.0以上8.3以下
	下層	○	○	○	○	
COD	上層	○	○	○	○	8mg/L 以下
	下層	○	○	○	○	
DO	上層	○	○	○	○	2mg/L 以上
	下層	○	○	○	○	
全窒素	上層	○	○	○	○	1mg/L 以下
	下層	○	○	○	○	
全リン	上層	○	○	○	○	0.09mg/L 以下
	下層	○	○	○	○	

備考) ○ : 基準内 × : 基準外

注) 環境基準値は「生活環境の保全に関する環境基準」による。当調査海域はC類型、IV類型に該当。

4-1-2 補助監視結果および環境基準、監視基準との比較

水質調査結果を表4-1-2-1～表4-1-2-5、補助監視野帳を表4-1-2-6～表4-1-2-10に示す。また、環境基準との比較を表4-1-2-11、監視基準との比較を表4-1-2-12に示す。

なお、護岸開口部のSt. S-1とSt. S-2における濁度の監視基準は、バックグラウンドの最低値との差が上層は+3度（カオリン）未満、下層は+11度（カオリン）未満としている。

・ 11月1日

1) 調査地点の概況

事業地北側の、阪南港第1区内南側海域の窪地で浚渫土砂投入作業を実施していた。

2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、St. B-2の下層において高い値が、St. S-2、B-1の下層においてやや高い値がみられたが、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

3) 採水分析項目

SSは、St. S-1、S-2、B-1の上層、St. S-1、S-2、B-1、B-2の下層においてやや高い値がみられた。

VSSは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

・ 11月7日

1) 調査地点の概況

事業地北側の、阪南港第1区内南側海域の窪地で浚渫土砂投入作業を実施していた。

2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、St. S-1、B-1、B-2、B-3の下層においてやや高い値がみられたが、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

・ 11月14日

1) 調査地点の概況

事業地北側の、阪南港第1区内南側海域の窪地で浚渫土砂投入作業を実施していた。

2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、St. S-1、B-1、B-2、B-3の上層および下層においてやや高い値がみられたが、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

・ 11月20日

1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、St. S-2の下層、St. B-1、B-2の上層および下層においてやや高い値がみられたが、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

・ 11月27日

1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、St. B-1、B-2の下層においてやや高い値がみられたが、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

表 4-1-2-1 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 平成30年11月1日

項目\地点番号		S-1	S-2	最小値	～	最大値	B-1	B-2	B-3	平均値	
調査時刻		10 : 25	10 : 15	-			09 : 36	09 : 49	10 : 02	-	
水温 (°C)	上層	20.3	20.2	20.2	～	20.3	20.3	20.4	20.3	20.3	
	下層	20.0	20.1	20.0	～	20.1	20.8	20.9	20.2	20.6	
塩分	上層	31.2	31.2	31.2	～	31.2	31.2	31.3	31.3	31.3	
	下層	31.3	31.4	31.3	～	31.4	31.7	31.8	31.4	31.6	
濁度 度(カリ)	上層	2	1	1	～	2	2	2	2	2	
	下層	2	4	2	～	4	5	8	1	5	
pH	上層	8.2	8.2	8.2	～	8.2	8.2	8.2	8.3	-	
	下層	8.2	8.2	8.2	～	8.2	8.2	8.2	8.2	-	
SS(mg/L)	上層	4	4	4	～	4	4	3	3	3	
	下層	4	4	4	～	4	4	4	3	4	
VSS(mg/L)	上層	1	2	1	～	2	1	1	1	1	
	下層	1	2	1	～	2	1	1	1	1	
備 考											

測定層は上層：海面下1m、下層：海底上2m

表 4-1-2-2 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 平成30年11月7日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値
調査時刻		09 : 32	09 : 23	—			09 : 00	09 : 07	09 : 16	—
水温 (℃)	上層	20.6	20.1	20.1	～	20.6	20.8	20.8	20.3	20.6
	下層	20.1	20.2	20.1	～	20.2	20.6	20.6	20.3	20.5
塩分	上層	31.6	31.4	31.4	～	31.6	31.5	31.6	31.5	31.5
	下層	31.6	31.6	31.6	～	31.6	31.7	31.8	31.6	31.7
濁度 (カリン)	上層	3	1	1	～	3	3	3	2	3
	下層	4	1	1	～	4	4	5	4	4
pH	上層	8.2	8.2	8.2	～	8.2	8.2	8.2	8.2	—
	下層	8.2	8.2	8.2	～	8.2	8.1	8.2	8.2	—
備考										

測定層は上層：海面下1m、下層：海底上2m

表 4-1-2-3 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 平成30年11月14日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値
調査時刻		09 : 53	09 : 42	—			09 : 00	09 : 14	09 : 29	—
水温 (℃)	上層	20.2	20.0	20.0	～	20.2	20.2	20.2	19.8	20.1
	下層	20.2	20.0	20.0	～	20.2	20.2	20.2	19.9	20.1
塩分	上層	31.9	31.8	31.8	～	31.9	31.8	31.9	31.7	31.8
	下層	32.0	31.9	31.9	～	32.0	31.9	32.0	31.7	31.9
濁度 (カリン)	上層	5	3	3	～	5	4	4	5	4
	下層	6	3	3	～	6	4	4	5	4
pH	上層	8.1	8.1	8.1	～	8.1	8.1	8.1	8.1	—
	下層	8.1	8.1	8.1	～	8.1	8.1	8.1	8.1	—
備考										

測定層は上層：海面下1m、下層：海底上2m

表 4-1-2-4 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 平成30年11月20日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値
調査時刻		09 : 43	09 : 33	—			09 : 00	09 : 11	09 : 24	—
水温 (℃)	上層	18.9	18.6	18.6	～	18.9	19.4	19.4	18.4	19.1
	下層	18.2	18.1	18.1	～	18.2	19.5	19.4	18.3	19.1
塩分	上層	31.8	31.7	31.7	～	31.8	31.9	32.0	31.7	31.9
	下層	31.9	31.7	31.7	～	31.9	32.1	32.1	31.7	32.0
濁度 (カリン)	上層	3	2	2	～	3	4	5	3	4
	下層	3	4	3	～	4	5	5	3	4
pH	上層	8.2	8.1	8.1	～	8.2	8.1	8.2	8.1	—
	下層	8.1	8.1	8.1	～	8.1	8.1	8.2	8.1	—
備考										

測定層は上層：海面下1m、下層：海底上2m

表 4-1-2-5 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 平成30年11月27日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値
調査時刻		09 : 40	09 : 30	—			09 : 02	09 : 12	09 : 22	—
水温 (℃)	上層	18.3	18.0	18.0	～	18.3	18.4	18.2	17.3	18.0
	下層	18.1	17.9	17.9	～	18.1	18.2	18.1	17.3	17.9
塩分	上層	31.9	31.9	31.9	～	31.9	31.9	31.9	31.7	31.8
	下層	32.0	31.9	31.9	～	32.0	32.0	32.0	31.8	31.9
濁度 (カリン)	上層	2	1	1	～	2	3	2	1	2
	下層	2	2	2	～	2	6	4	2	4
pH	上層	8.1	8.2	8.1	～	8.2	8.2	8.2	8.1	—
	下層	8.1	8.1	8.1	～	8.1	8.1	8.2	8.1	—
備考										

測定層は上層：海面下1m、下層：海底上2m

表 4-1-2-6 補助監視野帳

平成30年11月1日

調査地点		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
調査開始時刻		10 : 25	10 : 15	09 : 36	09 : 49	10 : 02
天気・雲量		晴・3	晴・3	晴・3	晴・3	晴・3
風向・風力		NNW・3	N・1	NNW・2	NNW・3	N・3
風浪階級		2	2	2	2	2
気温(℃)		19.5	19.4	18.4	18.9	19.4
水深(m)		10.9	10.4	12.8	13.0	8.2
透明度(m)		4.1	3.7	3.5	3.4	3.7
水色		dark bluish green	dark bluish green	dark bluish green	dark bluish green	dark bluish green
(マンセル値)		10G2.4/3	10G2.4/3	10G2.4/3	10G2.4/3	10G2.4/3
赤潮の状態		無	無	無	無	無
油膜の有無		無	無	無	無	無
水温(℃)	上層	20.3	20.2	20.3	20.4	20.3
	下層	20.0	20.1	20.8	20.9	20.2
pH(-)	上層	8.2	8.2	8.2	8.2	8.3
	下層	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2
塩分(-)	上層	31.2	31.2	31.2	31.3	31.3
	下層	31.3	31.4	31.7	31.8	31.4
DO (mg/L)	上層	7.4	8.0	7.2	7.2	8.1
	下層	6.8	7.0	6.7	6.2	7.9
DO飽和度 (%)	上層	99	107	96	97	109
	下層	91	94	91	84	106
濁度 (度(カリン))	上層	2	1	2	2	2
	下層	2	4	5	8	1
濁度 (BGとの差)	上層	0	-1	バックグラウンド(BG)値=		2
	下層	+1	+3	バックグラウンド(BG)値=		1

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

濁度(バックグラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックグラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-7 補助監視野帳

平成30年11月7日

調査地点		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
調査開始時刻		09 : 32	09 : 23	09 : 00	09 : 07	09 : 16
天気・雲量		晴・2	晴・2	晴・2	晴・2	晴・2
風向・風力		NW・1	NW・1	NW・1	NW・1	NW・1
風浪階級		1	1	1	1	1
気温(℃)		18.8	18.8	18.3	18.4	18.2
水深(m)		11.2	10.5	13.3	13.6	8.7
透明度(m)		2.7	4.2	2.6	2.5	3.2
水色		deep green	deep green	deep green	deep green	deep green
(マンセル値)		5G3.5/7	5G3.5/7	5G3.5/7	5G3.5/7	5G3.5/7
赤潮の状態		無	無	無	無	無
油膜の有無		無	無	無	無	無
水温(℃)	上層	20.6	20.1	20.8	20.8	20.3
	下層	20.1	20.2	20.6	20.6	20.3
pH(-)	上層	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2
	下層	8.2	8.2	8.1	8.2	8.2
塩分(-)	上層	31.6	31.4	31.5	31.6	31.5
	下層	31.6	31.6	31.7	31.8	31.6
DO (mg/L)	上層	6.2	6.9	6.6	6.6	6.6
	下層	6.3	6.3	6.1	6.1	6.2
DO飽和度 (%)	上層	84	92	90	90	89
	下層	85	84	82	83	84
濁度 (度(カリン))	上層	3	1	3	3	2
	下層	4	1	4	5	4
濁度 (BGとの差)	上層	+1	-1	バックグラウンド(BG)値=		2
	下層	0	-3	バックグラウンド(BG)値=		4

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

濁度(バックグラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックグラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-8 補助監視野帳

平成30年11月14日

調査地点		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
調査開始時刻		09 : 53	09 : 42	09 : 00	09 : 14	09 : 29
天気・雲量		曇・9	曇・9	晴・7	晴・8	曇・9
風向・風力		NE・3	NNE・3	N・3	N・3	N・3
風浪階級		3	2	2	2	2
気温(℃)		17.9	17.8	17.5	17.8	17.8
水深(m)		11.1	10.4	13.0	13.2	8.3
透明度(m)		3.2	3.3	3.3	3.0	3.1
水色		dull green	grayish green	dull green	dull green	dull green
(マンセル値)		5G5/4	5G3.5/1.5	5G5/4	5G5/4	5G5/4
赤潮の状態		無	無	無	無	無
油膜の有無		無	無	無	無	無
水温(℃)	上層	20.2	20.0	20.2	20.2	19.8
	下層	20.2	20.0	20.2	20.2	19.9
pH(-)	上層	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1
	下層	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1
塩分(-)	上層	31.9	31.8	31.8	31.9	31.7
	下層	32.0	31.9	31.9	32.0	31.7
DO (mg/L)	上層	5.8	5.7	6.0	6.1	5.8
	下層	5.8	5.8	5.9	6.1	5.8
DO飽和度 (%)	上層	78	77	81	82	78
	下層	78	78	80	82	78
濁度 (度(カリン))	上層	5	3	4	4	5
	下層	6	3	4	4	5
濁度 (BGとの差)	上層	+1	-1	バックグラウンド(BG)値=		4
	下層	+2	-1	バックグラウンド(BG)値=		4

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

濁度(バックグラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックグラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-9 補助監視野帳

平成30年11月20日

調査地点		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
調査開始時刻		09 : 43	09 : 33	09 : 00	09 : 11	09 : 24
天気・雲量		晴・7	晴・7	晴・5	晴・6	晴・7
風向・風力		ENE・1	ENE・1	ENE・1	ENE・1	ENE・1
風浪階級		1	2	2	2	1
気温(℃)		14.5	14.2	13.3	13.9	14.3
水深(m)		10.8	10.3	13.0	13.3	8.2
透明度(m)		3.0	3.1	2.4	2.2	3.0
水色		strong yellowish green	strong yellowish green	strong yellowish green	deep green	strong yellowish green
(マンセル値)		10GY4.5/7	10GY4.5/7	10GY4.5/7	5G3.5/7	10GY4.5/7
赤潮の状態		無	無	無	無	無
油膜の有無		無	無	無	無	無
水温(℃)	上層	18.9	18.6	19.4	19.4	18.4
	下層	18.2	18.1	19.5	19.4	18.3
pH(-)	上層	8.2	8.1	8.1	8.2	8.1
	下層	8.1	8.1	8.1	8.2	8.1
塩分(-)	上層	31.8	31.7	31.9	32.0	31.7
	下層	31.9	31.7	32.1	32.1	31.7
DO (mg/L)	上層	6.4	6.3	6.1	6.1	6.4
	下層	6.4	6.3	5.9	6.0	6.4
DO飽和度 (%)	上層	84	82	81	81	83
	下層	83	82	79	80	83
濁度 (度(カリン))	上層	3	2	4	5	3
	下層	3	4	5	5	3
濁度 (BGとの差)	上層	0	-1	バックラウンド(BG)値=		3
	下層	0	+1	バックラウンド(BG)値=		3

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

濁度(バックラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-10 補助監視野帳

平成30年11月27日

調査地点		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
調査開始時刻		09 : 40	09 : 30	09 : 02	09 : 12	09 : 22
天気・雲量		晴・6	晴・7	晴・8	晴・7	晴・7
風向・風力		-・0	-・0	-・0	-・0	-・0
風浪階級		1	1	1	1	1
気温(℃)		16.6	16.6	16.3	16.4	16.4
水深(m)		11.0	10.7	13.3	13.5	8.5
透明度(m)		3.0	4.0	3.0	4.1	5.4
水色		dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green
(マンセル値)		10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4
赤潮の状態		無	無	無	無	無
油膜の有無		無	無	無	無	無
水温(℃)	上層	18.3	18.0	18.4	18.2	17.3
	下層	18.1	17.9	18.2	18.1	17.3
pH(-)	上層	8.1	8.2	8.2	8.2	8.1
	下層	8.1	8.1	8.1	8.2	8.1
塩分(-)	上層	31.9	31.9	31.9	31.9	31.7
	下層	32.0	31.9	32.0	32.0	31.8
DO (mg/L)	上層	6.3	6.6	6.3	6.6	6.6
	下層	6.3	6.5	6.2	6.6	6.5
DO飽和度 (%)	上層	82	85	82	85	84
	下層	82	84	81	85	83
濁度 (度(カリン))	上層	2	1	3	2	1
	下層	2	2	6	4	2
濁度 (BGとの差)	上層	+1	0	バックグラウンド(BG)値=		1
	下層	0	0	バックグラウンド(BG)値=		2

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

濁度(バックグラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックグラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-11 補助監視調査結果の環境基準との比較

調査日	項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
11月1日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
11月7日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
11月14日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
11月20日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
11月27日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○

備考) ○ : 基準内 × 基準外

注) 環境基準値は「生活環境の保全に関する環境基準」による。当調査海域はC類型に該当。

pH : 7.0 以上 8.3 以下 DO : 2 mg/L 以上

表 4-1-2-12 補助監視点の濁度(バックグラウンド値との差)

調査日	項目\地点番号	St.S-1	評価	St.S-2	評価	バックグラウンド(BG)値
11月1日	上層	0	○	-1	○	2
	下層	+1	○	+3	○	1
11月7日	上層	+1	○	-1	○	2
	下層	0	○	-3	○	4
11月14日	上層	+1	○	-1	○	4
	下層	+2	○	-1	○	4
11月20日	上層	0	○	-1	○	3
	下層	0	○	+1	○	3
11月27日	上層	+1	○	0	○	1
	下層	0	○	0	○	2

備考) ○ : 基準内 × 基準外

注) 濁度 (BG との差) の計算は、「各点各層濁度」 - 「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満 (< 1) は「1」として計算した。

4-2 水生生物調査結果

4-2-1 植物プランクトン調査結果

植物プランクトン調査結果の概要を表4-2-1-1、出現種一覧を表4-2-1-2、出現種ごとの細胞数を表4-2-1-3、水平分布を図4-2-1に示す。

上層の種類数は20~21種類の範囲にあり、St. 1、3、4で最も多かった。下層の種類数は18~23種類の範囲にあり、St. 1、3で最も多かった。総種類数は37種類であった。

上層の細胞数は119,410~233,000細胞/Lの範囲にあり、St. 4で最も多かった。全地点の平均細胞数は172,778細胞/Lであった。下層の細胞数は163,860~225,380細胞/Lの範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均細胞数は191,460細胞/Lであった。

上層の沈殿量は<0.05~0.20mL/Lの範囲にあった。下層の沈殿量は<0.05~0.40mL/Lの範囲にあった。

主要種のうち最も多く出現したのは、上層、下層ともに全地点で珪藻綱の*Nitzschia* spp. (ニッチャ 属)であった。全地点平均の主要種は、上層、下層ともに珪藻綱の*Nitzschia* spp. (ニッチャ 属)であり、上層で79.2%、下層で86.0%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-2 動物プランクトン調査結果

動物プランクトン調査結果の概要を表4-2-2-1、出現種一覧を表4-2-2-2、出現種ごとの個体数を表4-2-2-3、水平分布を図4-2-2に示す。

種類数は27~33種類の範囲にあり、St. 3で最も多かった。総種類数は42種類であった。

個体数は58,960~89,283個体/m³の範囲にあり、St. 2で最も多かった。全地点の平均個体数は72,825個体/m³であった。

沈殿量は31.7~50.6mL/m³の範囲にあり、St. 4で最も多かった。全地点の平均沈殿量は40.6mL/m³であった。

主要種のうち最も多く出現したのは、各調査点とも、カイアシ目のノープリウス幼生であった。全地点平均の主要種は、カイアシ目のノープリウス幼生、オイトナ属、ミクロセテラ ノルヴェギカ、パラカラヌス属で、このうちカイアシ目のノープリウス幼生が31.4%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-3 底生生物調査結果

底生生物調査結果の概要を表4-2-3-1、出現種一覧を表4-2-3-2、個体数および湿重量をそれぞれ表4-2-3-3、表4-2-3-4、水平分布を図4-2-3に示す。

種類数は0~28種類の範囲にあり、St. 1で最も多かった。総種類数は39種類であつ

た。

個体数は0～513 個体/0.1m²の範囲にあり、St. 1で最も多かった。全地点の平均個体数は152 個体/0.1m²であった。

湿重量は0.00～74.36g/0.1m²の範囲にあり、St. 1で最も多かった。全地点の平均湿重量は18.85g/0.1m²であった。

個体数からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. 1では軟体動物門のホトトギス、St. 2、3では環形動物門の *Paraprionospio* sp. (A型) (ハラブリオスピオ属(A型)) であった。St. 4では底生生物は出現しなかった。全地点平均の主要種は、ホトトギス、*Paraprionospio* sp. (A型) (ハラブリオスピオ属(A型)) であり、このうちホトトギスが64.7%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-4 魚卵・稚仔魚調査結果

魚卵調査結果の概要を表4-2-4-1、出現種一覧を表4-2-4-2、出現種ごとの個数を表4-2-4-3、水平分布を図4-2-4-1に示す。

また、稚仔魚調査結果の概要を表4-2-4-4、出現種一覧を表4-2-4-5、出現種ごとの個体数を表4-2-4-6、水平分布を図4-2-4-2に示す。

4-2-4-1 魚卵

種類数は3～4種類の範囲にあり、総種類数は4種類であった。

個数は93～26,321個/1,000m³の範囲にあり、St. 2で最も多かった。全地点の平均個数は9,492個/1,000m³であった。

主要種のうち最も多く出現したのは、St. 1ではウシノシタ亜目、St. 2、3、4ではカタクチイワシであった。全地点平均の主要種はカタクチイワシであり、99.0%を占めていた。

種名が判明した卵は、内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-4-2 稚仔魚

種類数は3～7種類の範囲にあり、総種類数は9種類であった。

個体数は106～756個体/1,000m³の範囲にあり、St. 4で最も多かった。全地点の平均個体数は455個体/1,000m³であった。

主要種のうち最も多く出現したのは、各調査点ともカサゴであった。全地点平均の主要種はカサゴ、イソギンポであり、このうちカサゴが70.7%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-5 付着生物調査結果

ベルトトランセクト法（目視観察）による付着生物出現種一覧を表4-2-5-1、付着生物（植物）の藻長測定結果を表4-2-5-2、調査測点断面模式を図4-2-5-1、主な付着生物の鉛直分布を図4-2-5-2に示す。

坪刈り法による付着生物（植物）調査結果の概要を表4-2-5-3、出現種一覧を表4-2-5-4、出現種ごとの湿重量を表4-2-5-5に示す。また、付着生物（動物）調査結果の概要を表4-2-5-6、出現種一覧を表4-2-5-7、出現種ごとの個体数および湿重量をそれぞれ表4-2-5-8、表4-2-5-9に示す。

4-2-5-1 調査地点概要

調査地点は阪南港阪南2区内にある防波堤に位置する。St. Aはコンクリートケーソンで、海底付近は砂泥が堆積していた。St. Bは捨て石式傾斜堤で上部は被覆石が積まれている。海底付近では砂泥が堆積していた。

4-2-5-2 ベルトトランセクト法（目視観察）

各観察枠で、被度が10%以上、または個体数が10個体以上の出現種について以下に示す。

① 植物

St. Aでは、被度が10%以上の出現種はみられなかった。

St. Bでは、平均水面付近に藍藻綱が、水深0.5m、1.5mにオキツノリが、水深1.0mから2.5mにタマハハキモクが、水深1.5m、4.0mから4.5mにマクサが、水深4.0mから4.5m、5.5mにカバノリが生育していた。

② 動物

St. Aでは、平均水面上1mにアラレタマキビガイが、水深0.5mから1.0m、2.0mに群体性ホヤ類が、平均水面付近、水深1.5mから4.0mにカンザシゴカイ科が、水深1.0m、2.5mから3.5mにヒドロムシ綱が、水深1.5mにチギレイソギンチャクが、水深1.0mから1.5mにクロマメイタボヤが、水深7.5mにフジツボ科、ウミウシ目が生息していた。

St. Bでは、平均水面付近にキクノハナガイが、水深1.0mから2.0mにカンザシゴカイ科が、水深5.5mにサンカクフジツボが、水深6.0mにシマメノウフネガイが生息していた。

4-2-5-3 坪刈り法

① 植物

St. Aの各層の種類数は2～4種類、St. Bの各層の種類数は4～13種類の範囲にあり、St. Bの下層で最も多かった。総種類数は18種類であった。

St. Aの各層の湿重量は0.06g/0.09m²～0.90g/0.09m²、St. Bの各層の湿重量は+(0.01g/0.09m²未満)～33.74g/0.09m²の範囲にあり、St. Bの中層で最も多かった。全地点の平均湿重量は8.54g/0.09m²であった。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. Aの全層でシオグサ属、St. Bの上層では主要種なし、St. Bの中層、下層ではタマハハキモクであった。全地点平均の主要種は、タマハハキモク、オキツノリ、このうちタマハハキモクが73.1%を占めていた

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

② 動物

St. Aの各層の種類数は43～55種類、St. Bの各層の種類数は14～66種類の範囲にあり、St. Bの下層で最も多かった。総種類数は123種類であった。

St. Aの各層の個体数は3,554～4,118 個体/0.09m²、St. Bの各層の個体数は33～1,578 個体/0.09m²の範囲にあり、St. Aの中層で最も多かった。全地点の平均個体数は2,432 個体/0.09m²であった。

St. Aの各層の湿重量は、105.64～165.21g/0.09m²、St. Bの各層の湿重量は8.85～77.72g/0.09m²の範囲にあり、St. Aの上層で最も多かった。全地点の平均湿重量は80.73g/0.09m²であった。

個体数からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. Aの上層は環形動物門のヤッコカンザシ、St. Aの中層、下層は節足動物門のサンカクフジツボ、St. Bの上層は軟体動物門のヒメコザラガイおよびイボニシ、St. Bの中層は環形動物門のエゾカサネカンザシ、St. Bの下層は刺胞動物門のイソギンチャク目であった。全地点平均の主要種は、サンカクフジツボ、エゾカサネカンザシで、このうちサンカクフジツボが24.4%を占めていた。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. Aの上層、中層は軟体動物門のイワガキ、St. Aの下層は節足動物門のサンカクフジツボ、St. Bの上層は軟体動物門のヒザラガイ、St. Bの中層は軟体動物門のオオヘビガイ、St. Bの下層は環形動物門のミズヒキゴカイであった。全地点平均の主要種は、イワガキ、サンカクフジツボ、オオヘビガイで、このうちイワガキが34.8%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-6 漁獲対象動植物調査結果

刺網調査結果の概要を表4-2-6-1、主要種を表4-2-6-2、種類ごとの個体数および湿重量を表4-2-6-3、種類ごとの測定結果概要を表4-2-6-4、個体ごとの測定結果（一種類当たり上限約50個体）を表4-2-6-5に示す。また、底引網調査結果の概要を表4-2-6-6、主要種を表4-2-6-7、種類ごとの個体数および湿重量を表4-2-6-8、種類ごとの測定結果概要を表4-2-6-9、個体ごとの測定結果（一種類当たり上限約50個体）を表4-2-6-10に示す。

4-2-6-1 刺網

種類数は魚類が9種類、甲殻類が7種類であり、総種類数は16種類であった。

個体数は1網あたり、魚類が95個体、甲殻類が51個体であり、総個体数は146個体であった。

湿重量は1網あたり、魚類が86,327.3g、甲殻類が7,902.6gであり、総湿重量は94,229.9gであった。

個体数からみた主要種のうち最も多く出現したのは、魚類ではアカエイ、甲殻類ではガザミであった。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、魚類ではアカエイ、甲殻類ではガザミであった。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-6-2 底引網

種類数は魚類が11種類、甲殻類が15種類、頭足類が1種類、その他が2種類であり、総種類数は29種類であった。

個体数は1網あたり、魚類が68個体、甲殻類が143個体、頭足類が1個体、その他が2個体であり、総個体数は214個体であった。

湿重量は1網あたり、魚類が2,194.1g、甲殻類が1,979.0g、頭足類が178.5g、その他が125.4gであり、総湿重量は4,477.0gであった。

個体数からみた主要種のうち最も多く出現したのは、魚類ではアカハゼ、甲殻類ではテナガコブシ、頭足類ではコウイカ、その他ではアカガイおよびタイラギであった。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、魚類ではアカエイ、甲殻類ではガザミ、頭足類ではコウイカ、その他ではタイラギであった。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

表 4-2-1-1 (1) 植物プランクトン調査結果概要(上層) [平成 30 年度秋季分]

調査年月日:平成30年11月 1日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	21	20	21	21	34 (20 ~ 21)
細胞数	137,960	119,410	200,740	233,000	172,778 (119,410 ~ 233,000)
沈殿量 (mL)	<0.05	<0.05	0.15	0.20	0.11 (<0.05 ~ 0.20)
主要種 細胞数 (カッコ内は組成比:%)	ニッチャ属 111,600(80.9)	ニッチャ属 93,600(78.4)	ニッチャ属 162,000(80.7)	ニッチャ属 180,000(77.3) スケレトネマ コスターツム 26,400(11.3)	ニッチャ属 136,800(79.2)

- 注: 1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位 5 種(ただし組成比 10%以上のもの)を示す。
 3. 細胞数、沈殿量は 1L あたりの数値で示す。

表 4-2-1-1 (2) 植物プランクトン調査結果概要(下層) [平成 30 年度秋季分]

調査年月日:平成30年11月 1日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種 類 数	23	18	23	18	36 (18 ~ 23)
細 胞 数	163,680	208,940	225,380	167,840	191,460 (163,680 ~ 225,380)
沈 殿 量 (mL)	0.05	0.20	0.40	<0.05	0.18 (<0.05 ~ 0.40)
主 要 種 細 胞 数 (カッコ内は組成比:%)	ニッチャ属 136,800 (83.6)	ニッチャ属 183,600 (87.9)	ニッチャ属 194,400 (86.3)	ニッチャ属 144,000 (85.8)	ニッチャ属 164,700 (86.0)

- 注: 1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位 5 種(ただし組成比 10%以上のもの)を示す。
 3. 細胞数、沈殿量は 1L あたりの数値で示す。

表4-2-1-2 植物プランクトン出現種一覧 [平成30年度秋季分]

調査年月日:平成30年11月 1日

番号	門	綱	目	科	学名	和名、読み方		
1	クリプト植物	クリプト藻	クリプトモナス	—	CRYPTOMONADALES	クリプトモナス目		
2	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	—	プロコクテトム	<i>Prorocentrum micans</i>			
3				ディノフィジス	<i>Oxyphysis oxytoxoides</i>			
4				ディノフィジス	<i>Dinophysis acuminata</i>			
5				ノクティルカ	<i>Noctiluca scintillans</i>			
6				ペリテリウム	ケラチウム		<i>Ceratium furca</i>	
7							<i>Ceratium fusus</i>	
8							<i>Ceratium tripos</i>	
9						コニオプテックス	<i>Alexandrium</i> spp.	
10						ペリテリウム	<i>Protoperidinium bipes</i>	
11							<i>Protoperidinium depressum</i>	
12							<i>Protoperidinium pellucidum</i>	
13							<i>Protoperidinium</i> spp.	
14						—	PERIDINIALES	ペリテリウム目
15				黄色植物	珪藻	円心	タラシオン	<i>Detonula pumila</i>
16		<i>Skeletonema costatum</i>	スケルトネマ コスカーム					
17		<i>Thalassiosira rotula</i>						
18		<i>Thalassiosira</i> spp.						
19		レプトシリンダ	<i>Leptocylindrus danicus</i>					
20		コスキノテイスカス	<i>Coscinodiscus wailesii</i>					
21			<i>Coscinodiscus</i> spp.					
22		ヘリオベルガ	<i>Actinocyclus senarius</i>					
23		リソソレニア	<i>Guinardia flaccida</i>					
24			<i>Rhizosolenia setigera</i>					
25			<i>Rhizosolenia stolterfothii</i>					
26		キートケロス					<i>Chaetoceros affine</i>	
27							<i>Chaetoceros danicum</i>	
28							<i>Chaetoceros debile</i>	
29						<i>Chaetoceros</i> spp.		
30		羽状	テイトマ			<i>Thalassionema nitzschioides</i>		
31						<i>Thalassiothrix frauenfeldii</i>		
32						ナクイキュラ	<i>Navicula</i> spp.	
33							<i>Pleurosigma</i> spp.	
34						ニツチア	<i>Nitzschia pungens</i>	
35							<i>Nitzschia</i> spp.	ニツチア属
36	ミドリムシ植物	ミドリムシ藻	—	—	EUGLENOPHYCEAE	ミドリムシ藻綱		
37	緑色植物	フラスノ藻	—	—	PRASINOPHYCEAE	フラスノ藻綱		

表4-2-1-3 植物プランクトン調査結果(細胞数) [平成30年度秋季分]

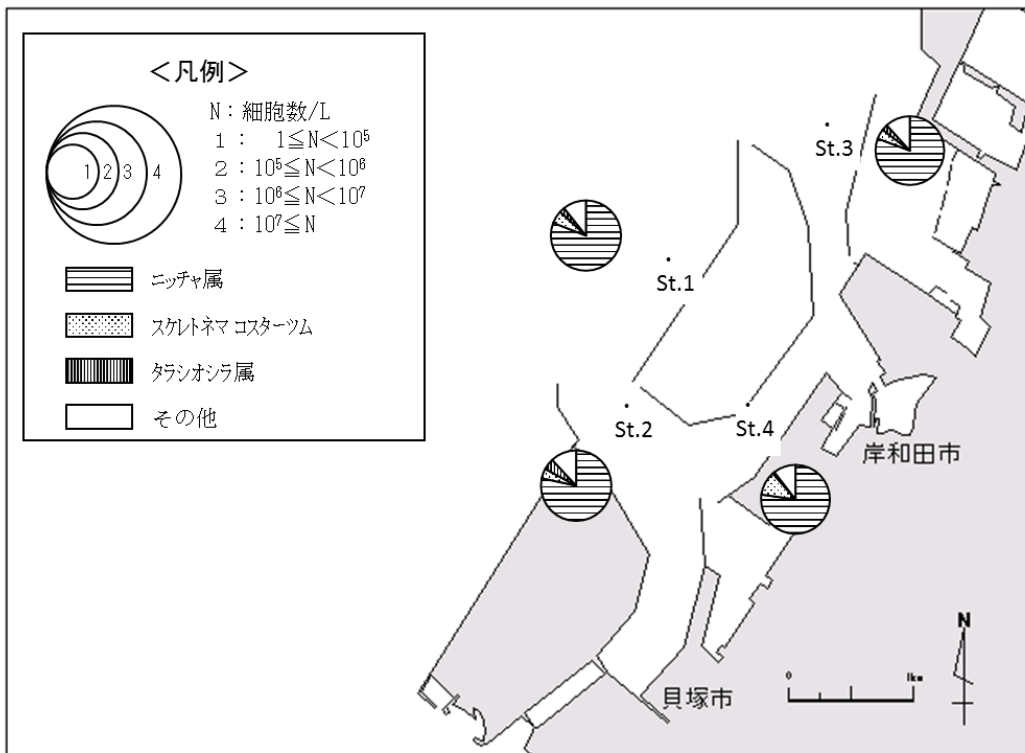
調査年月日:平成30年11月1日

番号	学名	調査点		St. 1		St. 2		St. 3		St. 4		合計		
		層	層	上層	下層	上層	下層	上層	下層	上層	下層	上層	下層	全層
1	CRYPTOMONADALES			3,400	1,800	2,000	1,400	4,400	7,400	2,000	3,600	11,800	14,200	26,000
2	<i>Proocentrum micans</i>			200			200	1,400	400	1,600	800	3,200	1,400	4,600
3	<i>Oxyphysis oxytoxoides</i>				200			2,000	1,200	400		2,400	1,400	3,800
4	<i>Dinophysis acuminata</i>						800	800				800	800	1,600
5	<i>Noctiluca scintillans</i>			120	220	60	100	110	200	30	90	320	610	930
6	<i>Ceratium furca</i>			200	440		1,600	400	180	1,600		2,200	2,220	4,420
7	<i>Ceratium fusus</i>				400	140					200	140	600	740
8	<i>Ceratium tripos</i>			800		410	200	220			140	1,430	340	1,770
9	<i>Alexandrium</i> spp.				2,400				2,000				4,400	4,400
10	<i>Protoperidinium bipes</i>			400		1,200		1,600	1,600	2,400	800	5,600	2,400	8,000
11	<i>Protoperidinium depressum</i>				20					110		110	20	130
12	<i>Protoperidinium pellucidum</i>			1,200		400			1,200			1,600	1,200	2,800
13	<i>Protoperidinium</i> spp.			200			800					200	800	1,000
14	PERIDINIALES			800				1,600	1,200		2,400	2,400	3,600	6,000
15	<i>Detonula pumila</i>			1,200	1,800	400	3,000	2,200	600	2,600	1,000	6,400	6,400	12,800
16	<i>Skeletonema costatum</i>			8,200	6,600	5,400	3,400	9,400	1,800	26,400	4,800	49,400	16,600	66,000
17	<i>Thalassiosira rotula</i>					1,600	800			1,800		3,400	800	4,200
18	<i>Thalassiosira</i> spp.			3,400	1,000	6,200	600	5,800	200	2,200	3,000	17,600	4,800	22,400
19	<i>Leptocylindrus danicus</i>				1,400	400	2,000					400	3,400	3,800
20	<i>Coscinodiscus walesii</i>			20			40	10		20	10	50	50	100
21	<i>Coscinodiscus</i> spp.			1,000	1,400	2,800	4,000	1,200	2,600	600	1,400	5,600	9,400	15,000
22	<i>Actinopterychus senarius</i>				600	200					200	200	800	1,000
23	<i>Guinardia flaccida</i>				800	1,400		600	1,000		2,200	2,000	4,000	6,000
24	<i>Rhizosolenia setigera</i>			200	400		1,200		400	400		600	2,000	2,600
25	<i>Rhizosolenia stolterfothii</i>					600				1,600		2,200		2,200
26	<i>Chaetoceros affine</i>				1,000				1,600	400		400	2,600	3,000
27	<i>Chaetoceros danicum</i>				200				200				400	400
28	<i>Chaetoceros debile</i>			2,200			3,400		2,000	4,200		6,400	5,400	11,800
29	<i>Chaetoceros</i> spp.				3,200	400	1,800	2,000			1,000	2,400	6,000	8,400
30	<i>Thalassionema nitzschioides</i>				1,400				1,000		600		3,000	3,000
31	<i>Thalassiothrix frauenfeldii</i>			1,000					800	640		1,640	800	2,440
32	<i>Navicula</i> spp.				800	1,200						1,200	800	2,000
33	<i>Pleurosigma</i> spp.			80	400			200				280	400	680
34	<i>Nitzschia pungens</i>			1,600				2,000	400	2,000	1,600	5,600	2,000	7,600
35	<i>Nitzschia</i> spp.			111,600	136,800	93,600	183,600	162,000	194,400	180,000	144,000	547,200	658,800	1,206,000
36	EUGLENOPHYCEAE			140	400	200		400				740	400	1,140
37	PRASINOPHYCEAE					800		2,400	3,000	2,000		5,200	3,000	8,200
	種類数			21	23	20	18	21	23	21	18	34	36	37
	合計			137,960	163,680	119,410	208,940	200,740	225,380	233,000	167,840	691,110	765,840	1,456,950

注: 1. 細胞数の単位は 1L あたりの数値で示す。

2. 調査点合計の細胞数の単位は上層・下層は 4L あたり、全層は 8L あたりで示す。

【上層】



【下層】

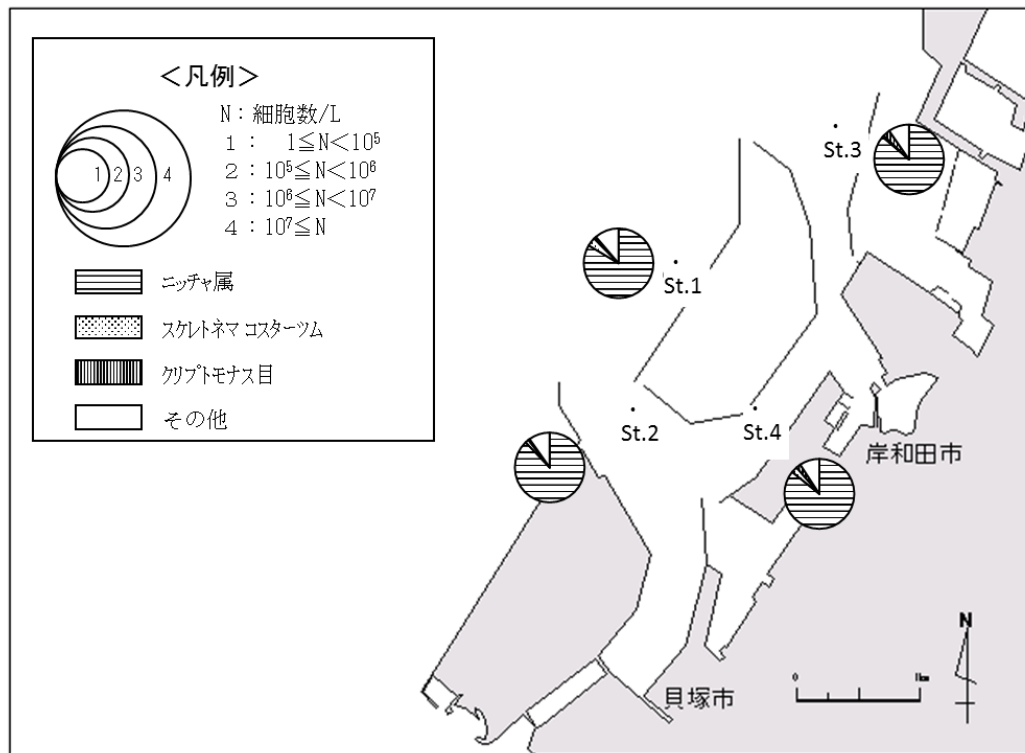


図4-2-1 植物プランクトンの水平分布 [平成30年度秋季分]

表 4-2-2-1 動物プランクトン調査結果概要 [平成 30 年度秋季分]

調査年月日：平成30年 11月 1日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	30	31	33	27	42 (27 ~ 33)
個体数	72,642	89,283	70,416	58,960	72,825 (58,960 ~ 89,283)
沈殿量 (mL)	36.1	44.0	31.7	50.6	40.6 (31.7 ~ 50.6)
主要種 個体数 (カッコ内は組成比：%)	カイアシ目のノーブ ^o リス幼生 18,889 (26.0) ミクロセテラ ノルウ ^o エキ ^o カ 11,528 (15.9) オイトナ属 11,389 (15.7) ハ ^o ラカラス属 8,472 (11.7)	カイアシ目のノーブ ^o リス幼生 30,476 (34.1) オイトナ属 13,929 (15.6)	カイアシ目のノーブ ^o リス幼生 21,250 (30.2) ミクロセテラ ノルウ ^o エキ ^o カ 13,833 (19.6) オイトナ属 8,750 (12.4) ハ ^o ラカラス属 7,417 (10.5)	カイアシ目のノーブ ^o リス幼生 20,779 (35.2) ハ ^o ラカラス属 7,662 (13.0) オイトナ属 6,753 (11.5) ミクロセテラ ノルウ ^o エキ ^o カ 6,623 (11.2)	カイアシ目のノーブ ^o リス幼生 22,849 (31.4) オイトナ属 10,205 (14.0) ミクロセテラ ノルウ ^o エキ ^o カ 9,097 (12.5) ハ ^o ラカラス属 7,555 (10.4)

- 注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位 5 種(ただし組成比 10%以上のもの)を示す。
 3. 個体数、沈殿量は 1m³あたりの数値で示す。

表 4-2-2-2 動物プランクトン出現種一覧 [平成 30 年度秋季分]

調査年月日：平成30年 11月 1日

番号	門	綱	目	科	学名	和名		
1	肉質鞭毛虫	太陽虫	スチクロンケ	スチクロンケ	<i>Sticholonche zanclea</i>	ウチサボテムシ		
2	腔腸動物	ヒドロ虫	ヒドロ虫	—	Hydroida	ヒドロ虫目		
3	軟体動物	マキガイ	—	—	veliger of GASTROPODA	マキガイ綱のウエリジャー幼生		
4		ニマイガイ	—	—	D-shaped larva of BIVALVIA	ニマイガイ綱のD型幼生		
5		—	—	—	umbo Larva of BIVALVIA	ニマイガイ綱の殻頂期幼生		
6	環形動物	ゴカイ	—	—	nectochaeta of POLYCHAETA	ゴカイ綱のネトキーク幼生		
7	節足動物	甲殻	ミシシノ	オオミシシノ	<i>Evadne tergestina</i>	トゲナシエボシミシシノ		
8				シタ	<i>Penilia avirostris</i>	ウサワミシシノ		
9			カイアシ	カラヌス	カンソカラス	<i>Canthocalanus pauper</i>	カンソカラス バウパー	
10					Calanidae	カラヌス科		
11			ユウカラヌス	<i>Eucalanus</i> sp.	ユウカラヌス属			
12			パラカラヌス	<i>Paracalanus crassirostris</i>	パラカラヌス クラシロストリス			
13				<i>Paracalanus parvus</i>	パラカラヌス パルプス			
14			<i>Paracalanus</i> sp.	パラカラヌス属				
15			プセウドイアプトムス	<i>Pseudodiaptomus marinus</i>	プセウドイアプトムス マリナス			
16				<i>Pseudodiaptomus</i> sp.	プセウドイアプトムス属			
17			アカルティア	<i>Acartia pacifica</i>	アカルティア パシフィカ			
18				<i>Acartia</i> sp.	アカルティア属			
19			テモラ	<i>Temora turbinata</i>	テモラ ツルビナタ			
20				<i>Temora</i> sp.	テモラ属			
21			オイトナ	<i>Oithona brevicornis</i>	オイトナ ブレビコルニス			
22				<i>Oithona davisae</i>	オイトナ タウイサエ			
23				<i>Oithona similis</i>	オイトナ シミリス			
24				<i>Oithona simplex</i>	オイトナ シンプレックス			
25				<i>Oithona</i> sp.	オイトナ属			
26			クラウス	<i>Hemicyclops</i> sp.	ヘミクロプス属			
27			コリケウス	<i>Corycaeus affinis</i>	コリケウス アフィニス			
28				<i>Corycaeus</i> sp.	コリケウス属			
29			オンケア	<i>Oncaea</i> sp.	オンケア属			
30			エグゼティノマ	<i>Microsetella norvegica</i>	マイクロセテラ ノルウェギカ			
31			ユウテルピナ	<i>Euterpina acutifrons</i>	ユウテルピナ アクティフロンス			
32			—	nauplius of COPEPODA	カイアシ目のノープ リウス幼生			
33			—	nauplius of CIRRIPEIDIA	フシツボ 垂目のノープ リウス幼生			
34			—	cypris of CIRRIPEIDIA	フシツボ 垂目のキプリス幼生			
35			—	—	—			
36			毛顎動物	ヤムシ	ヤムシ	サシツタ	<i>Sagitta enflata</i>	フクラヤムシ
37						<i>Sagitta</i> sp.	ヤムシ属	
38			原索動物	オタマホギ	オタマホギ	オイクプレウラ	<i>Oikopleura dioica</i>	ワカレオタマホギ
39						<i>Oikopleura longicauda</i>	オタカオタマホギ	
40						<i>Oikopleura</i> sp.	オイクプレウラ属	
41			サルパ	ウミタル	ドルリオルム	Doliolidae	ウミタル科	
42	脊椎動物	硬骨魚	—	—	egg of OSTEICHTHYES	硬骨魚綱の卵		

表4-2-2-3 動物プランクトン調査結果(個体数) [平成30年度秋季分]

調査年月日：平成30年 11月 1日

番号	学名	調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	合計
1	<i>Sticholonche zanclea</i>		278	952		1,169	2,399
2	Hydroida				83	130	213
3	veliger of GASTROPODA					130	130
4	D-shaped larva of BIVALVIA		139			130	269
5	umbo Larva of BIVALVIA		417	952	167	519	2,055
6	nectochaeta of POLYCHAETA		833	1,190	417		2,440
7	<i>Evadne tergestina</i>		139	2,143	417	649	3,348
8	<i>Penilia avirostris</i>		278	833	500	130	1,741
9	<i>Canthocalanus pauper</i>				83		83
10	Calanidae		278		83		361
11	<i>Eucalanus</i> sp.					130	130
12	<i>Paracalanus crassirostris</i>		417	476	333	649	1,875
13	<i>Paracalanus parvus</i>		2,639	1,429	2,583	2,468	9,119
14	<i>Paracalanus</i> sp.		8,472	6,667	7,417	7,662	30,218
15	<i>Pseudodiaptomus marinus</i>			119			119
16	<i>Pseudodiaptomus</i> sp.			119			119
17	<i>Acartia pacifica</i>		278		250		528
18	<i>Acartia</i> sp.		278	833	167		1,278
19	<i>Temora turbinata</i>		139	238	167	130	674
20	<i>Temora</i> sp.		278	238	167	130	813
21	<i>Oithona brevicornis</i>		3,056	7,976	2,667	2,727	16,426
22	<i>Oithona davisae</i>		972	952	750	130	2,804
23	<i>Oithona similis</i>		139		167		306
24	<i>Oithona simplex</i>		1,667	357	500	649	3,173
25	<i>Oithona</i> sp.		11,389	13,929	8,750	6,753	40,821
26	<i>Hemicyclops</i> sp.			119			119
27	<i>Corycaeus affinis</i>		139	595	333		1,067
28	<i>Corycaeus</i> sp.				83	130	213
29	<i>Oncaea</i> sp.				83	130	213
30	<i>Microsetella norvegica</i>		11,528	4,405	13,833	6,623	36,389
31	<i>Euterpina acutifrons</i>		5,694	3,333	4,167	1,688	14,882
32	nauplius of COPEPODA		18,889	30,476	21,250	20,779	91,394
33	nauplius of CIRRIPIEDIA		139	357	667	130	1,293
34	cypris of CIRRIPIEDIA		972	119	83		1,174
35	zoea of BRACHYURA		139	238			377
36	<i>Sagitta enflata</i>				83		83
37	<i>Sagitta</i> sp.		139	476	167	130	912
38	<i>Oikopleura dioica</i>		417	1,786	1,000	1,948	5,151
39	<i>Oikopleura longicauda</i>		1,111	5,000	1,833	1,688	9,632
40	<i>Oikopleura</i> sp.		1,389	2,738	1,083	1,429	6,639
41	Doliolidae			119	83		202
42	egg of OSTEICHTHYES			119			119
	種類数		30	31	33	27	42
	合計		72,642	89,283	70,416	58,960	291,301
参考	<i>Noctiluca scintillans</i>		23,056	12,143	74,167	40,000	149,366

注：個体数は1m³あたりの数値で示す。ただし、調査点合計は4m³当たりで示す。

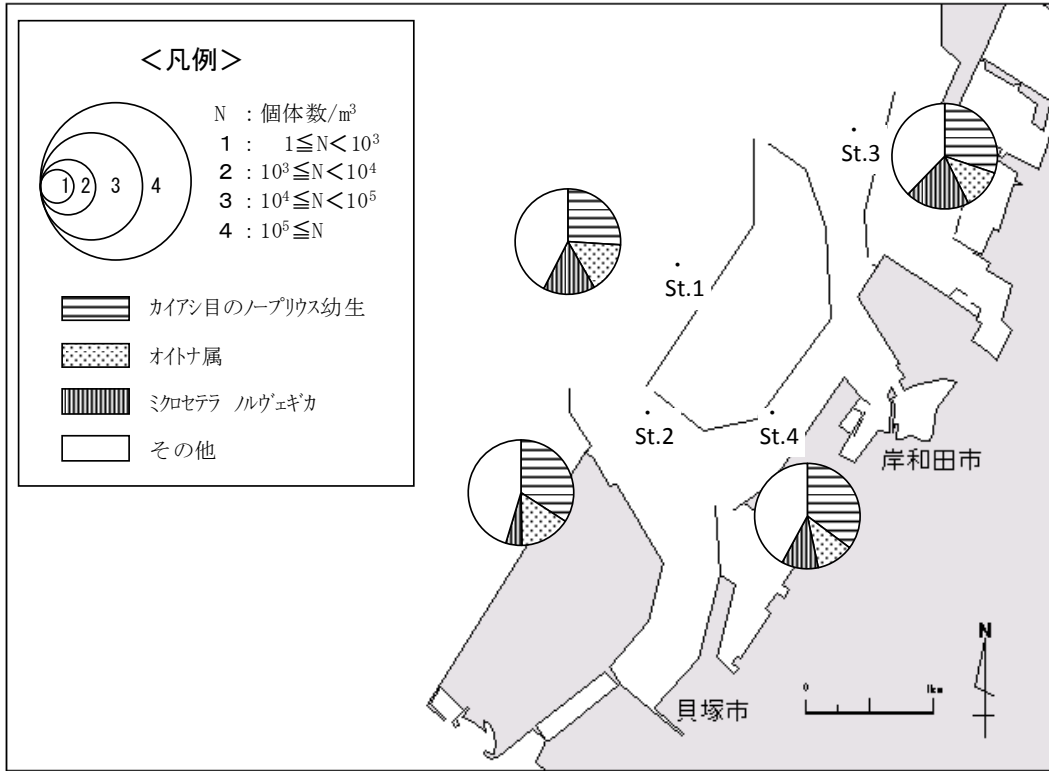


図 4-2-2 動物プランクトンの水平分布 [平成 30 年度秋季分]

表 4-2-3-1 底生生物調査結果概要 [平成 30 年度秋季分]

調査年月日：平成30年11月 7日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	軟体動物門	3	1	4	7 (0 ~ 4)
	環形動物門	18	2	8	23 (0 ~ 18)
	節足動物門	7			7 (0 ~ 7)
	その他		1	1	2 (0 ~ 1)
	合計	28	4	13	0
個体数	軟体動物門	394	4	4	101 (0 ~ 394)
	環形動物門	112	12	69	48 (0 ~ 112)
	節足動物門	7			2 (0 ~ 7)
	その他		1	3	1 (0 ~ 3)
	合計	513	17	76	0
組個成体比数 (%)	軟体動物門	76.8	23.5	5.3	66.3 (0.0 ~ 76.8)
	環形動物門	21.8	70.6	90.8	31.8 (0.0 ~ 90.8)
	節足動物門	1.4			1.2 (0.0 ~ 1.4)
	その他		5.9	3.9	0.7 (0.0 ~ 5.9)
湿重量 (g)	軟体動物門	67.60	0.06	0.05	16.93 (0.00 ~ 67.60)
	環形動物門	4.65	0.05	0.36	1.27 (0.00 ~ 4.65)
	節足動物門	2.11			0.53 (0.00 ~ 2.11)
	その他		0.49	0.01	0.13 (0.00 ~ 0.49)
	合計	74.36	0.60	0.42	0.00
主要種 個体数 (カッコ内は組成比：%)	ホトキス 392(76.4)	ハラブリオソビオ属(A型) 10(58.8) シズクガイ 4(23.5) グリキテ属 2(11.8)	ハラブリオソビオ属(A型) 57(75.0)		ホトキス 98(64.7) ハラブリオソビオ属(A型) 17(11.1)

- 注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位 5 種(ただし組成比 10%以上のもの)を示す。
 3. 個体数及び湿重量(g)は 0.1m²あたりの数値で示す。
 4. 湿重量の「+」は 0.01g 未満を示す。

表 4-2-3-2 底生生物出現種一覧 [平成 30 年度秋季分]

調査期日：平成30年11月 7日

番号	門	綱	目	科	学名	和名			
1	刺胞動物	花虫	イツキンチャク	-	ACTINIARIA	イツキンチャク目			
2	軟体動物	マキカイ	ニナ	タマカイ	<i>Glossaulax didyma</i>	ツメタカイ			
3				ブトウカイ	キセワタ	<i>Philine argentata</i>	キセワタ		
4				ウミウシ	オオミノウミウシ	<i>Cerberilla asamusiensis</i>	カスミノウミウシ		
5		ニマイカイ		イカイ	イカイ	<i>Musculus senhousia</i>	ホトキス		
6				ハマクアリ	ハカカイ	<i>Raetellops pulchella</i>	チヨノハナカイ		
7					アサシカイ	<i>Theora fragilis</i>	シズクカイ		
8					マルスタレカイ	<i>Veremolpa micra</i>	ヒメカノコサリ		
9			環形動物	コカイ	サシハコカイ	ウロコムシ	<i>Lepidasthenia</i> sp.		
10		ノラリウロコムシ				<i>Sthenelais mitsuii</i>			
11		カキコカイ				<i>Sigambra tentaculata</i>			
12		コカイ				<i>Nectoneanthes latipoda</i>			
13		シロカネコカイ				<i>Nephtys oligobranchia</i>	コノシロカネコカイ		
14		チロリ				<i>Glycera onomichiensis</i>	オノミチチロリ		
15						<i>Glycera chirori</i>	チロリ		
16						ニカイチロリ	<i>Glycinde</i> sp.		
17		イソメ			キホシイソメ	<i>Scoletoma longifolia</i>	カタマカリキホシイソメ		
18		スピオ			スピオ		<i>Polydora</i> sp.		
19							<i>Scolelepis variegata</i>	アカテンスピオ	
20							<i>Paraprionospio</i> sp. (A型)		
21							<i>Paraprionospio</i> sp. (B型)		
22							モロテコカイ	<i>Magelona japonica</i>	モロテコカイ
23							ミスヒキコカイ	<i>Aphelochaeta</i> sp.	
24								<i>Cirriformia tentaculata</i>	ミスヒキコカイ
25				Poecilochaetidae	<i>Poecilochaetus</i> sp.				
26				ツハサコカイ	<i>Spiochaetopterus costarum</i>	アシビキツハサコカイ			
27					<i>Chaetopterus cautus</i>	ツハサコカイ			
28		イトコカイ		イトコカイ	<i>Notomastus</i> sp.				
29				タケフシコカイ	<i>Euclymene oerstedii</i>	シヨウコタケフシコカイ			
30		フサコカイ	カナムリコカイ	<i>Sabellaria ishikawai</i>	アリアケナムリ				
31			フサコカイ	<i>Loimia</i> sp.					
32	節足動物	甲殻	エビ	クルマエビ	<i>Metapenaeopsis barbata</i>	アカエビ			
33					テッポウエビ	<i>Athanas japonicus</i>	セシロムササキエビ		
34						<i>Alpheus japonicus</i>	テナカテッポウエビ		
35						<i>Ogyrides orientalis</i>	ツノメエビ		
36						ロウソクエビ	<i>Processa</i> sp.	ロウソクエビ属	
37						ワタリカニ	<i>Charybdis bimaculata</i>	ワタホシイシカニ	
38						カクレカニ	<i>Pinnotheres</i> sp.	シロヒソノ属	
39	脊椎動物	硬骨魚	ウハウオ	ネスッポ	<i>Callionymus flagris</i>	ハタタテスメリ			

表4-2-3-3 底生生物調査結果(個体数) [平成30年度秋季分]

調査期日：平成30年11月7日

番号	学名	調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	合計
1	ACTINIARIA				3		3
2	<i>Glossaulax didyma</i>		1				1
3	<i>Philine argentata</i>				1		1
4	<i>Cerberilla asamusiensis</i>				1		1
5	<i>Musculus senhousia</i>		392				392
6	<i>Raetellops pulchella</i>				1		1
7	<i>Theora fragilis</i>			4	1		5
8	<i>Veremolpa micra</i>		1				1
9	<i>Lepidasthenia</i> sp.		2				2
10	<i>Sthenelais mitsuii</i>				1		1
11	<i>Sigambra tentaculata</i>		1				1
12	<i>Nectoneanthes latipoda</i>		2				2
13	<i>Nephtys oligobranchia</i>				2		2
14	<i>Glycera onomichiensis</i>		1				1
15	<i>Glycera chirori</i>		4		1		5
16	<i>Glycinde</i> sp.		2	2	2		6
17	<i>Scoletoma longifolia</i>		45		3		48
18	<i>Polydora</i> sp.		1				1
19	<i>Scolecopsis variegata</i>				1		1
20	<i>Paraprionospio</i> sp. (A型)			10	57		67
21	<i>Paraprionospio</i> sp. (B型)		1				1
22	<i>Magelona japonica</i>		2				2
23	<i>Aphelochaeta</i> sp.		1				1
24	<i>Cirriformia tentaculata</i>		40				40
25	<i>Poecilochaetus</i> sp.		1				1
26	<i>Spirochaetopterus costarum</i>				2		2
27	<i>Chaetopterus cautus</i>		1				1
28	<i>Notomastus</i> sp.		2				2
29	<i>Euclymene oerstedii</i>		1				1
30	<i>Sabellaria ishikawai</i>		3				3
31	<i>Loimia</i> sp.		2				2
32	<i>Metapenaeopsis barbata</i>		1				1
33	<i>Athanas japonicus</i>		1				1
34	<i>Alpheus japonicus</i>		1				1
35	<i>Ogyrides orientalis</i>		1				1
36	<i>Processa</i> sp.		1				1
37	<i>Charybdis bimaculata</i>		1				1
38	<i>Pinnotheres</i> sp.		1				1
39	<i>Callionymus flagris</i>			1			1
	種類数		28	4	13	0	39
	合計		513	17	76	0	606

注：個体数は0.1m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.4m²あたりで示す。

表4-2-3-4 底生生物調査結果(湿重量) [平成30年度秋季分]

調査期日：平成30年11月 7日

番号	学名	調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	合計
1	ACTINIARIA				0.01		0.01
2	<i>Glossaulax didyma</i>		0.78				0.78
3	<i>Philine argentata</i>				0.01		0.01
4	<i>Cerberilla asamusiensis</i>				0.01		0.01
5	<i>Musculus senhousia</i>		66.81				66.81
6	<i>Raetellops pulchella</i>				0.01		0.01
7	<i>Theora fragilis</i>			0.06	0.02		0.08
8	<i>Veremolpa micra</i>		0.01				0.01
9	<i>Lepidasthenia</i> sp.		0.10				0.10
10	<i>Sthenelais mitsuii</i>				+		+
11	<i>Sigambra tentaculata</i>		+				+
12	<i>Nectoneanthes latipoda</i>		0.02				0.02
13	<i>Nephtys oligobranchia</i>				+		+
14	<i>Glycera onomichiensis</i>		0.50				0.50
15	<i>Glycera chirori</i>		0.09		0.03		0.12
16	<i>Glycinde</i> sp.		0.01	+	+		0.01
17	<i>Scoletoma longifolia</i>		0.32		0.01		0.33
18	<i>Polydora</i> sp.		0.01				0.01
19	<i>Scolelepis variegata</i>				+		+
20	<i>Paraprionospio</i> sp. (A型)			0.05	0.31		0.36
21	<i>Paraprionospio</i> sp. (B型)		+				+
22	<i>Magelona japonica</i>		+				+
23	<i>Aphelochaeta</i> sp.		+				+
24	<i>Cirriformia tentaculata</i>		0.34				0.34
25	<i>Poecilochaetus</i> sp.		+				+
26	<i>Spiochaetopterus costarum</i>				0.01		0.01
27	<i>Chaetopterus cautus</i>		0.94				0.94
28	<i>Notomastus</i> sp.		0.02				0.02
29	<i>Euclymene oerstedii</i>		0.02				0.02
30	<i>Sabellaria ishikawai</i>		0.02				0.02
31	<i>Loimia</i> sp.		2.26				2.26
32	<i>Metapenaeopsis barbata</i>		0.34				0.34
33	<i>Athanas japonicus</i>		0.01				0.01
34	<i>Alpheus japonicus</i>		0.21				0.21
35	<i>Ogyrides orientalis</i>		0.01				0.01
36	<i>Processa</i> sp.		+				+
37	<i>Charybdis bimaculata</i>		1.54				1.54
38	<i>Pinnotheres</i> sp.		+				+
39	<i>Callionymus flagris</i>			0.49			0.49
	種類数		28	4	13	0	39
	合計		74.36	0.60	0.42	0.00	75.38

注：1. 「+」は0.01g未満を示す。

2. 湿重量(g)は0.1m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.4m²あたりで示す。

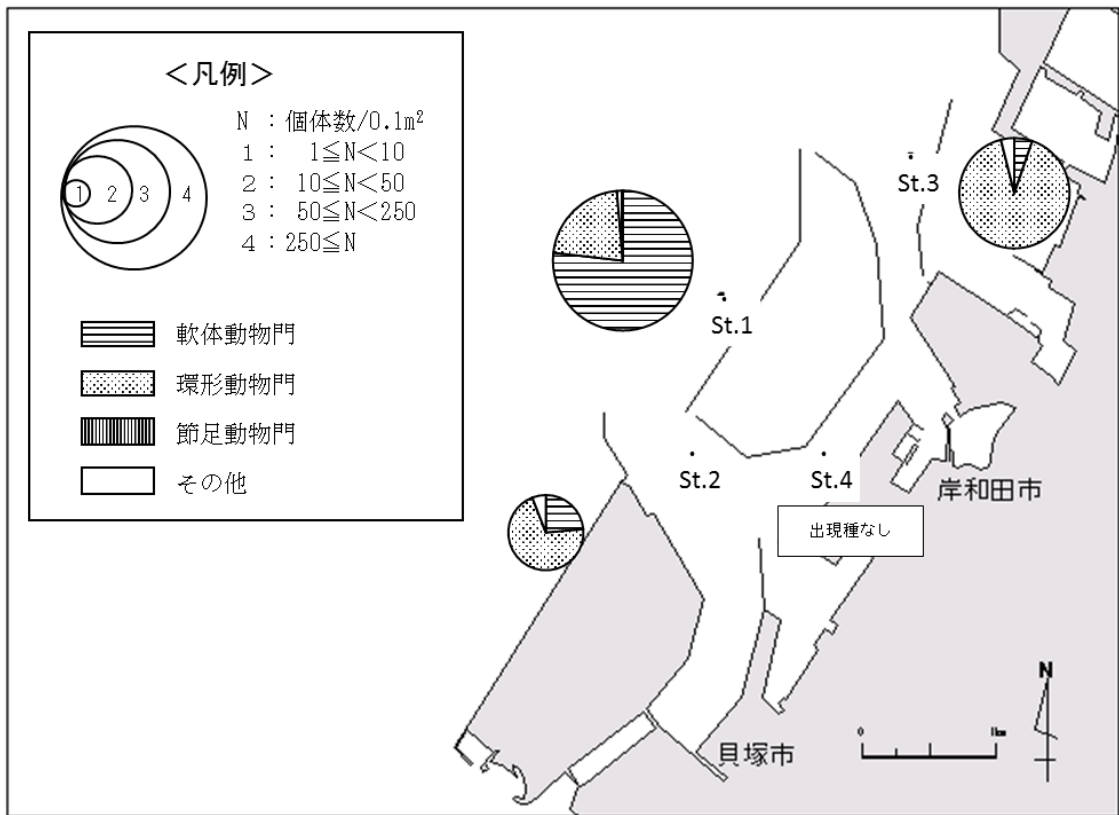


図 4 - 2 - 3 底生生物の水平分布 [平成 30 年度秋季分]

表 4-2-4-1 魚卵調査結果概要 [平成 30 年度秋季分]

調査年月日:平成30年11月 7日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	4	4	4	3	4 (3 ~ 4)
個数	93	26,321	1,577	9,975	9,492 (93 ~ 26321)
主要種 個数 (カッコ内は組成比:%)	ウシノシタ亜目 52 (55.9) ネスッポ科 17 (18.3) カタクチイワシ 14 (15.1) 単脂卵 0.74~0.80mm 10 (10.8)	カタクチイワシ 26,079 (99.1)	カタクチイワシ 1,534 (97.3)	カタクチイワシ 9,947 (99.7)	カタクチイワシ 9,394 (99.0)

注: 1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位 5 種(ただし組成比 10%以上のもの)を示す。
 3. 個数は 1,000m³あたりの数値で示す。

表4-2-4-2 魚卵出現種一覧 [平成30年度秋季分]

調査年月日:平成30年11月 7日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	脊椎動物	硬骨魚	ニシ	カクチイソ	<i>Engraulis japonicus</i>	カクチイソ
2			ウハ ^オ	ネ ^ッ ホ	Callionymidae	ネ ^ッ ホ科
3			カレイ	ウシノサ	Soleoidei	ウシノサ亜目
4			不明	不明	Unidentified s.o. egg-7	単脂卵7 0.74~0.80mm

表4-2-4-3 魚卵調査結果(個数) [平成30年度秋季分]

調査年月日:平成30年11月 7日

番号	学名	和名	調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	合計
1	<i>Engraulis japonicus</i>	カクチイソ		14	26,079	1,534	9,947	37,574
2	Callionymidae	ネ ^ッ ホ科		17	8	28	25	78
3	Soleoidei	ウシノサ亜目		52	5	11		68
4	Unidentified s.o. egg-7	単脂卵7 0.74~0.80mm		10	229	4	3	246
	種類数			4	4	4	3	4
	合計			93	26,321	1,577	9,975	37,966

注: 1. 個数は1,000m³あたりの数値で示す。ただし調査点合計の欄は4,000m³あたりで示す。

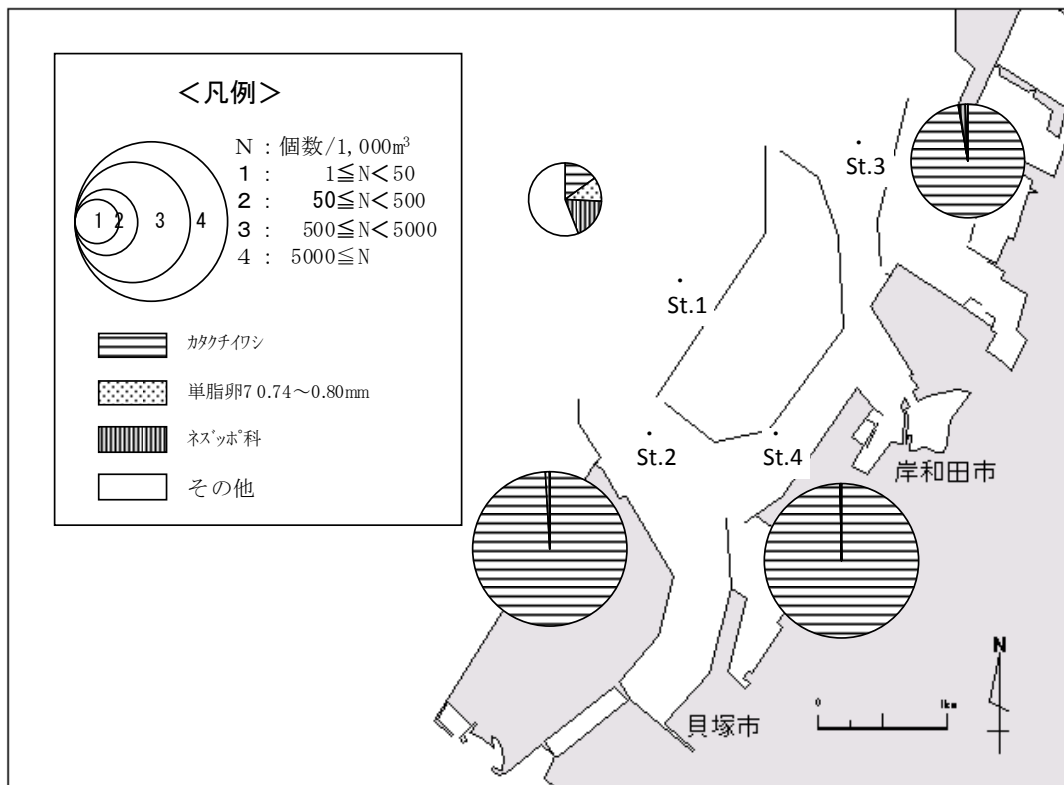


図 4-2-4-1 魚卵の水平分布 [平成 30 年度秋季分]

表 4-2-4-4 稚仔魚調査結果概要 [平成 30 年度秋季分]

調査年月日:平成30年11月 7日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	3	5	7	5	9 (3 ~ 7)
個体数	106	609	347	756	455 (106 ~ 756)
主要種 個体数 (カッコ内は組成比:%)	カサコ [°] 44(41.5) キチヌ 37(34.9) イソキンホ [°] 25(23.6)	カサコ [°] 478(78.5) イソキンホ [°] 89(14.6)	カサコ [°] 262(75.5) イソキンホ [°] 68(19.6)	カサコ [°] 501(66.3) ネズッホ [°] 科 131(17.3) イソキンホ [°] 98(13.0)	カサコ [°] 321(70.7) イソキンホ [°] 70(15.4)

- 注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位 5 種(ただし組成比 10%以上のもの)を示す。
 3. 個体数は 1,000m³あたりの数値で示す。

表4-2-4-5 稚仔魚出現種一覧 [平成30年度秋季分]

調査年月日：平成30年11月 7日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	脊椎動物	硬骨魚	ニシソ	カタチイソ	<i>Engraulis japonicus</i>	カタチイソ
2			ススキ	ヘラ	<i>Pseudolabrus</i> sp.	ササノヘラ属
3				タイ	<i>Acanthopagrus latus</i>	キチヌ
4				ハセ	Gobiidae	ハセ科
5				イソキノボ	<i>Pictiblennius yatabei</i>	イソキノボ
6			カサコ	フサカサコ	<i>Sebastes marmoratus</i>	カサコ
7			ウハウオ	ネスッポ	Callionymidae	ネスッポ科
8	軟体動物	頭足	コウイカ	ヒメイカ	<i>Idiosepius pygmaeus</i>	ヒメイカ
9			タコ	-	OCTOPODA	タコ目

表4-2-4-6 稚仔魚調査結果（個体数） [平成30年度秋季分]

調査年月日：平成30年11月 7日

番号	学名	和名	調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	合計
1	<i>Engraulis japonicus</i>	カタチイソ				1		1
2	<i>Pseudolabrus</i> sp.	ササノヘラ属				1		1
3	<i>Acanthopagrus latus</i>	キチヌ		37	5	13	25	80
4	Gobiidae	ハセ科			1			1
5	<i>Pictiblennius yatabei</i>	イソキノボ		25	89	68	98	280
6	<i>Sebastes marmoratus</i>	カサコ		44	478	262	501	1,285
7	Callionymidae	ネスッポ科			36	1	131	168
8	<i>Idiosepius pygmaeus</i>	ヒメイカ				1		1
9	OCTOPODA	タコ目					1	1
	種類数			3	5	7	5	9
	合計			106	609	347	756	1,818

注：個体数は1,000m³あたりの数値で示す。ただし調査点合計の欄は4,000m³あたりで示す。

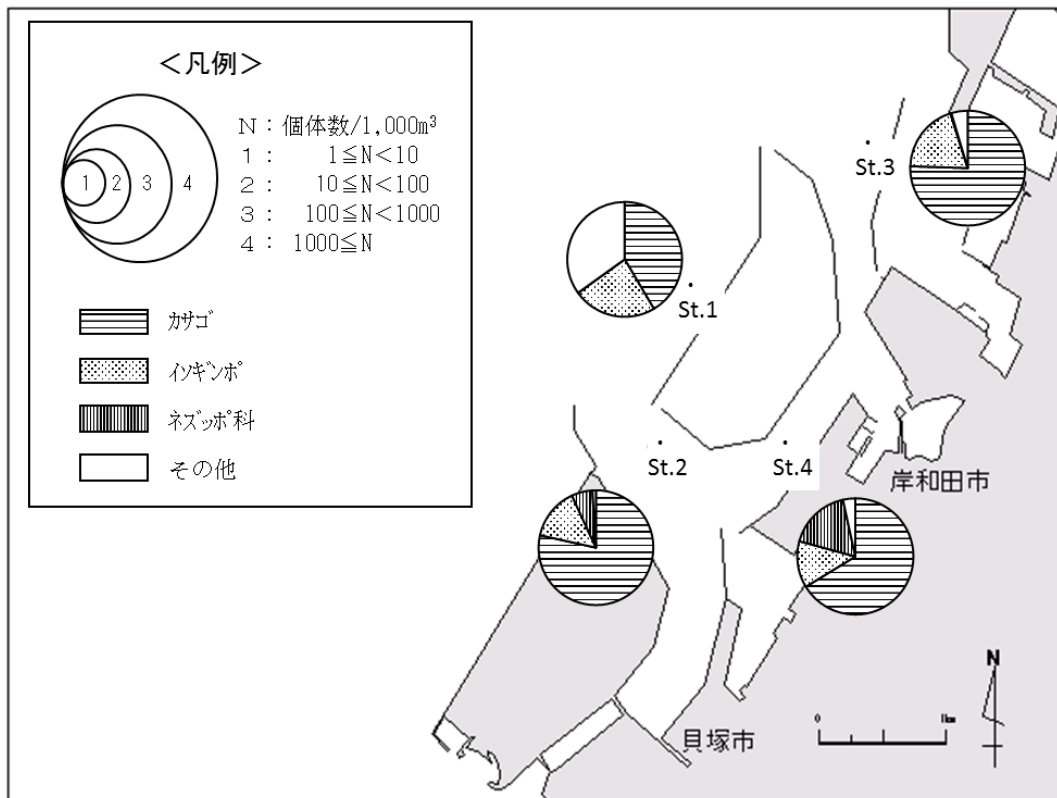


図 4 - 2 - 4 - 2 稚仔魚の水平分布 [平成 30 年度秋季分]

表 4-2-5-1 (1) 付着生物出現種一覧(目視観察)

調査日：平成30年11月 1日

S t . A

調査時刻：10:30~11:30

調査方法：ベルトトランセクト法

観察枠No.		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
基 質		コ ン ク リ ー ト ケ ー ソ ン																	
出現種	水深 (m)	+1.0	0.0	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0								
植 物	1 藻類		r																
	2 ミル				5														
	3 イキス科				+				+		r								
	4 シオゲサ属					+	+												
	5 マサコシハリ									+									
	6 タオヤギソウ									+	+	+							
	7 スカゲベニ											+					r		r
	8 カハノリ												r						
動 物	1 アラレタマキヒガイ	(22)																	
	2 イワフジツボ		+																
	3 マツバガイ		(3)																
	4 ヒザラガイ		(2)																
	5 キクハカガイ		(1)																
	6 コモヒコガモガイ		(3)	(2)															
	7 マカキ		+	+															
	8 イボニシ		(2)	(1)		(1)											(1)		(2)
	9 テジマイナギンチャク			(6)			(2)	(1)				(1)							
	10 オホビガイ			(1)															(1)
	11 ミドリイガイ			+	+														
	12 フコケムシ			5	5	5	5	+	r		r	r							
	13 群体性付類			5	30	50	5	15	+	+	+	+	+	r	+				
	14 カンザシコカイ科			60	5	5	15	15	10	10	10	15	5	5	5	5	+	r	
	15 ヒドロムシ綱				5	10	5	5	10	10	10	5	5						
	16 チレイギンチャク					+	10	+											
	17 クロマイクボヤ					10	30	5											r
	18 クロクサシムシ						(1)		(2)		(1)	(2)			(1)			(1)	(2)
	19 ヒメホケムシ									5									
	20 ケアソノヤドカリ								(1)			(1)	(1)		(1)		(1)		
	21 単体性付類									(4)	(2)	(3)	(4)	(1)			(1)		
	22 普通海綿綱									+	+	+	+	r	+		+	r	
	23 コケムシ綱										+								
	24 シママウアネガイ											(2)		(1)					
	25 泥巣												+	r	5	+			
	26 アミコケムシ科														r				
	27 シオガマサコ															+	+	r	
	28 イトマキヒトデ																		(1)
	29 ヒトデ																		(4)
	30 フジツボ科																		5
	31 ウミウシ目																		(21)
	32 石灰海綿綱																		r

注) 1. 数字は被度(%)を表し、+記号は5%以下、r記号は1%未満を示す。

2. ()内の数字は個体数を表す。

表4-2-5-1(2) 付着生物出現種一覧(目視観察)

調査日：平成30年11月1日

S t . B

調査時刻：8:40~10:10

調査方法：ベルトトランセクト法

観察枠No.		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
基質		被覆石																	
出現種	水深(m)	+1.0	0.0	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0									
植	1 藍藻綱			20															
	2 枝ツリ			+	60	+	10												
	3 タマハキモク				+	20	15	15	10	5	5	+	+						
	4 マクサ					10	+	+	+	+		20	10	+					
	5 シオクサ属						+												
	6 ツノマダ属						5												
	7 カハノリ								+	+	5	5	10	20	5	15	5	r	
	8 ムカデノリ									+		+	+						
	9 シキンノリ									+			5	+	+	+			
	10 タシラ属										r						r	r	
	11 袋ノス科											+		+	5	5	5	r	
	12 ムカデノリ属																r	r	
	13 イトクサ属																+	r	
	14 イワノカワ科																	+	
動物	1 イシタマシガイ	(1)																	
	2 カメノテ	+																	
	3 コモレヒコガモガイ	(2)	(2)																
	4 キッコウシ	+	+																
	5 ヒサラガイ		(1)																
	6 キクノハナガイ		(1)	(17)															
	7 イボニシ		(2)	(3)															
	8 マカキ		+	5	+														
	9 コシタカガシ			(1)			(1)		(1)	(1)		(1)							
	10 フシツボ科				r	+	+												
	11 オホヒコガイ				(3)	(5)	(9)	(4)											
	12 カンクシカイ科				5	15	15	10	+	5	+	5	+	+	r	r			
	13 ヒメウキムシ					+	+	5	5	5									
	14 群体性ウミコケ類					+	+	+		5	+								
	15 イソキクシヤク目					+											+	5	+
	16 ミズヒキカイ科						r		r	+	+						r	r	r
	17 シロホヤ								(1)		(2)		(1)	(1)		(2)			
	18 キンカクシツボ									+	r		+		5	10			
	19 泥巢									+	+	5					+		
	20 イワホリガイ科											+			+				
	21 トゲアマフシ														(1)				
	22 ケンボヤトカリ														(1)	(1)			
	23 ナミカシカイ															(1)			
	24 ヒトテ																(1)		
	25 キクサ属																(3)	(3)	
	26 シマメノウサキ																(10)	(4)	(2)
	27 フコケムシ科																		r
	28 ヒトコムシ綱																		r

注)1. 数字は被度(%)を表し、+記号は5%以下、r記号は1%未満を示す。

2. ()内の数字は個体数を表す。

表 4 - 2 - 5 - 2 付着生物(植物)藻長測定結果

調査日：平成30年11月 1日

出現種\地点	S t . A	S t . B
ホヅアオサ	10mm	---
ミル	150mm	---
イダシ科	5mm-10mm	5mm-10mm
シオクサ属	5mm-10mm	5mm-10mm
マサコシバリ	20mm	---
タヤギソウ	20mm-30mm	---
スサケベニ	10mm	---
カバリ	20mm	---
藍藻綱	---	1mm-2mm
オキツリ	---	20mm-30mm
タマハキモク	---	150mm-300mm
マクサ	---	70mm-80mm
ツノダ属	---	20mm-30mm
カバリ	---	30mm-80mm
ムカデノリ	---	30mm-40mm
シキンノリ	---	20mm-30mm
タジラ属	---	5mm-10mm
ムカデノリ属	---	10mm-30mm
イトクサ属	---	10mm
イワカ科	---	1mm-2mm

調査年月日：平成30年11月 1日

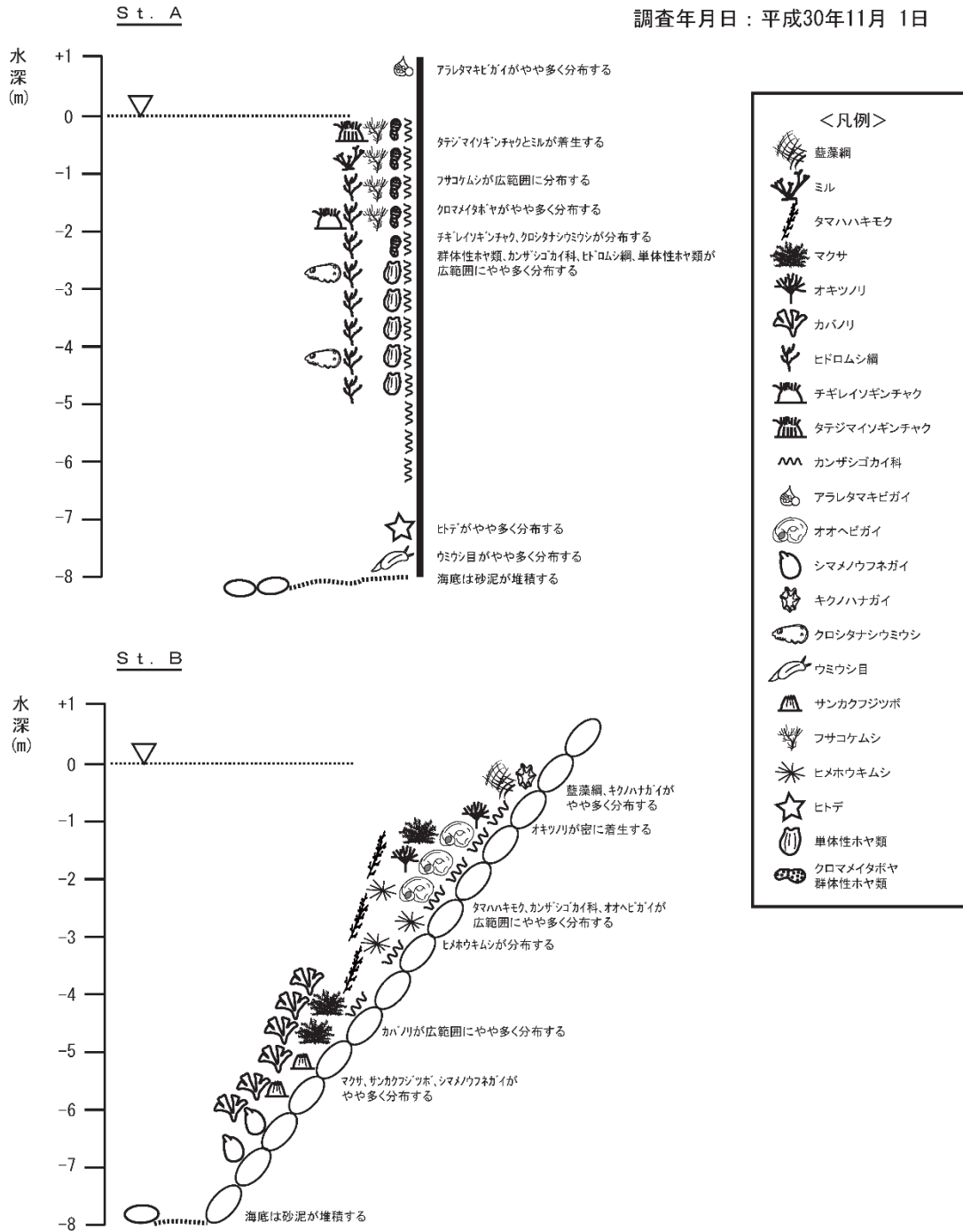


図 4 - 2 - 5 - 1 調査測点断面模式

水深(m)

【St.B】

調査日:平成30年11月 1日

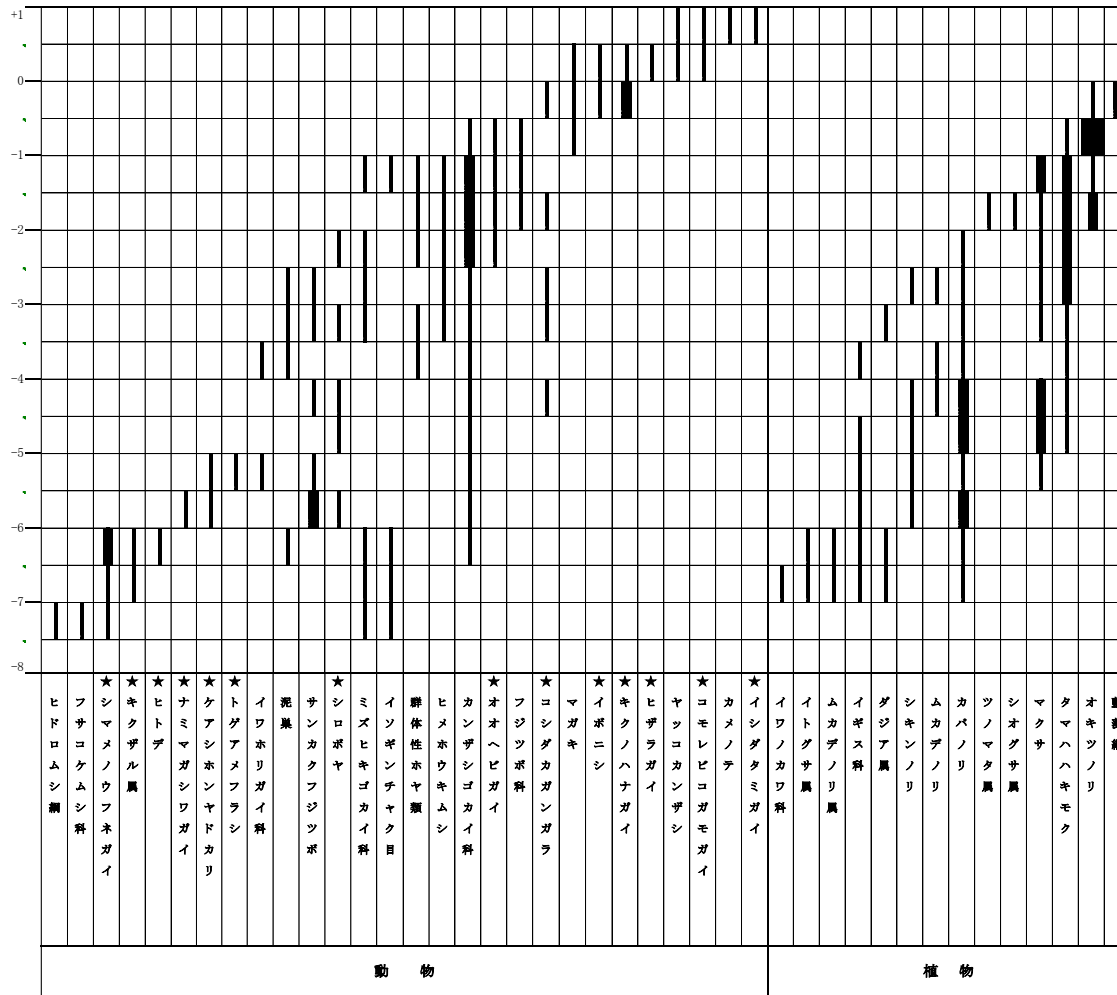


図4-2-5-2(2) 主な付着生物の鉛直分布

表4-2-5-3 付着生物調査結果概要(坪刈り：植物) [平成30年度秋季分]

調査年月日：平成30年11月 1日

項目	調査点 層	St. A			St. B			平均 (最小 ~ 最大)
		上層	中層	下層	上層	中層	下層	
種類数	緑藻植物門	3	1	2	2	3	2	3 (1 ~ 3)
	褐藻植物門					2	1	2 (0 ~ 2)
	紅藻植物門		1	2		6	9	9 (0 ~ 9)
	その他	1			2		1	4 (0 ~ 2)
	合計	4	2	4	4	11	13	18 (2 ~ 13)
湿重量 (g)	緑藻植物門	0.06	0.90	0.32	+	0.08	0.12	0.25 (+ ~ 0.90)
	褐藻植物門					23.83	13.62	6.24 (0.00 ~ 23.83)
	紅藻植物門		+	0.02		9.83	2.44	2.05 (0.00 ~ 9.83)
	その他	+			+		+	+
	合計	0.06	0.90	0.34	+	33.74	16.18	8.54 (+ ~ 33.74)
組成重量 (%)	緑藻植物門	100.0	100.0	94.1	+	0.2	0.7	2.9 (+ ~ 100.0)
	褐藻植物門					70.6	84.2	73.1 (0.0 ~ 84.2)
	紅藻植物門		+	5.9		29.1	15.1	24.0 (0.0 ~ 29.1)
	その他	+			+		+	+
主要種 湿重量 (カッコ内は組成比：%)	シオク [*] 属 0.05(83.3)	シオク [*] 属 0.90(100.0)	シオク [*] 属 0.32(94.1)		タマハキモク 23.83(70.6)	タマハキモク 13.62(84.2)	タマハキモク 6.24(73.1)	
	アサ属 0.01(16.7)				オキツリ 5.11(15.1)	マクサ 1.77(10.9)	オキツリ 0.87(10.2)	
					ムカデ [*] ノリ 4.26(12.6)			

- 注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。
 2. 種類数の平均欄の数値は総種類数を示す。
 3. 主要種は各調査点の各層で上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。ただし、0.01g/0.09m²未満の場合は除く。
 4. 湿重量は0.09m²あたりの数値で示す。湿重量が0.01g/0.09m²未満の場合、湿重量及び湿重量組成比は「+」で示す。

表4-2-5-4 付着生物出現種一覧(坪刈り：植物) [平成30年度秋季分]

調査年月日：平成30年11月1日

番号	門	綱	目	科	学名	和名				
1	藍藻植物	藍藻	ユレモ	フォルミテ'イウム	<i>Phormidium</i> sp.	ナカ'レタ'モ属				
2	緑藻植物	緑藻	アオサ	アオサ	<i>Enteromorpha</i> sp.	アオリ属				
3					<i>Ulva</i> sp.	アオサ属				
4					<i>Cladophora</i> sp.	アオサ属				
5	褐藻植物	褐藻	シオト'ロ	シオト'ロ	Ectocarpaceae	シオト'ロ科				
6					<i>Sargassum muticum</i>	タマハキモク				
7	紅藻植物	紅藻	テンク'サ	テンク'サ	<i>Gelidium elegans</i>	マクサ				
8					スキ'ノリ	<i>Chondracanthus intermedius</i>	カイ'ノリ			
9					ムカデ'ノリ	<i>Grateloupia filicina</i>	ムカデ'ノリ			
10					イワ'カリ	Peyssonneliaceae	イワ'カリ科			
11					オキツ'ノリ	<i>Ahnfeltiopsis flabelliformis</i>	オキツ'ノリ			
12					オコ'ノリ	<i>Gracilaria textorii</i>	カハ'ノリ			
13					イキ'ス	<i>Ceramium</i> sp.	イキ'ス属			
14					ダ'シ'ア	<i>Dasya</i> sp.	ダ'シ'ア属			
15					イトク'サ	<i>Polysiphonia</i> sp.	イトク'サ属			
16					黄色植物	珪藻	中心	メロシ'ラ	<i>Melosira</i> sp.	メロシ'ラ属
17							羽状	ナビ'クラ	Naviculaceae	ナビ'クラ科
18	アクナンテ'ス	<i>Achnanthes</i> sp.	アクナンテ'ス属							

表4-2-5-5 付着生物調査結果(坪刈り：植物：湿重量) [平成30年度秋季分]

調査年月日：平成30年11月1日

番号	学名	調査点 層	St. A			St. B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
1	<i>Phormidium</i> sp.					+			+
2	<i>Enteromorpha</i> sp.		+		+	+	+		+
3	<i>Ulva</i> sp.		0.01			+	0.03	0.01	0.05
4	<i>Cladophora</i> sp.		0.05	0.90	0.32		0.05	0.11	1.43
5	Ectocarpaceae						+		+
6	<i>Sargassum muticum</i>						23.83	13.62	37.45
7	<i>Gelidium elegans</i>						0.33	1.77	2.10
8	<i>Chondracanthus intermedius</i>							0.01	0.01
9	<i>Grateloupia filicina</i>				0.02		4.26	0.45	4.73
10	Peyssonneliaceae							-	-
11	<i>Ahnfeltiopsis flabelliformis</i>						5.11	0.13	5.24
12	<i>Gracilaria textorii</i>							0.02	0.02
13	<i>Ceramium</i> sp.				+		0.12	0.02	0.14
14	<i>Dasya</i> sp.						+	+	+
15	<i>Polysiphonia</i> sp.			+			0.01	0.04	0.05
16	<i>Melosira</i> sp.		+						+
17	Naviculaceae							+	+
18	<i>Achnanthes</i> sp.					+			+
	種類数		4	2	4	4	11	13	18
	合計		0.06	0.90	0.34	+	33.74	16.18	51.22

- 注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。
 2. 「+」は0.01g未滿を、「-」は計量困難を示す。
 3. 湿重量(g)の数値は0.09m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m²あたりで示す。

表4-2-5-6(1) 付着生物調査結果概要(坪刈り：動物：個体数) [平成30年度秋季分]

調査年月日：平成30年11月 1日

項目	調査点 層	St. A			St. B			平均 (最小 ~ 最大)						
		上層	中層	下層	上層	中層	下層							
種類数	軟体動物門	19	7	4	6	14	19	40 (4 ~ 19)						
	環形動物門	14	19	18	5	23	23	34 (5 ~ 23)						
	節足動物門	9	13	8	3	6	16	32 (3 ~ 16)						
	その他	8	16	13		8	8	17 (0 ~ 16)						
	合計	50	55	43	14	51	66	123 (14 ~ 66)						
個体数	軟体動物門	1,327	27	6	19	112	103	266 (6 ~ 1,327)						
	環形動物門	1,722	1,608	1,433	8	1,199	993	1,161 (8 ~ 1,722)						
	節足動物門	363	1,248	2,380	6	14	58	678 (6 ~ 2,380)						
	その他	142	1,235	138		25	424	327 (0 ~ 1,235)						
	合計	3,554	4,118	3,957	33	1,350	1,578	2,432 (33 ~ 4,118)						
組成体数 (%)	軟体動物門	37.3	0.7	0.2	57.6	8.3	6.5	10.9 (0.2 ~ 57.6)						
	環形動物門	48.5	39.0	36.2	24.2	88.8	62.9	47.7 (24.2 ~ 88.8)						
	節足動物門	10.2	30.3	60.1	18.2	1.0	3.7	27.9 (1.0 ~ 60.1)						
	その他	4.0	30.0	3.5		1.9	26.9	13.5 (0.0 ~ 30.0)						
主要種 個体数 (カッコ内は組成比：%)	ヤッコカンザシ	924 (26.0)	サンカクフジツボ [*]	1,147 (27.9)	サンカクフジツボ [*]	2,347 (59.3)	ヒメサハラカイ	7 (21.2)	エゾカサネカンザシ	448 (33.2)	イソキンチャク目	314 (19.9)	サンカクフジツボ [*]	593 (24.4)
	イソホリカイ科	517 (14.5)	イソキンチャク目	952 (23.1)	カサネカンザシ	694 (17.5)	ホニシ	7 (21.2)	クマトリコカイ	225 (16.7)	エゾカサネカンザシ	296 (18.8)	エゾカサネカンザシ	279 (11.5)

- 注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。
 2. 種類数の平均欄の数値は総種類数を示す。
 3. 主要種は各調査点の各層で上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 4. 個体数は0.09m²あたりの数値で示す。

表4-2-5-6(2) 付着生物調査結果概要(坪刈り：動物：湿重量) [平成30年度秋季分]

調査年月日：平成30年11月 1日

項目	調査点 層	St. A			St. B			平均 (最小 ~ 最大)
		上層	中層	下層	上層	中層	下層	
湿重量 (g)	軟体動物門	155.23	29.39	0.38	8.85	68.32	5.76	44.66 (0.38 ~ 155.23)
	環形動物門	6.37	9.83	4.72	+	8.87	9.18	6.50 (+ ~ 9.83)
	節足動物門	1.97	15.13	53.04	+	+	0.53	11.78 (+ ~ 53.04)
	その他	1.64	54.71	47.50		0.53	2.45	17.81 (0.00 ~ 54.71)
	合計	165.21	109.06	105.64	8.85	77.72	17.92	80.73 (8.85 ~ 165.21)
組湿 成重量 (%)	軟体動物門	94.0	26.9	0.4	100.0	87.9	32.1	55.3 (0.4 ~ 100.0)
	環形動物門	3.9	9.0	4.5	+	11.4	51.2	8.0 (+ ~ 51.2)
	節足動物門	1.2	13.9	50.2	+	+	3.0	14.6 (+ ~ 50.2)
	その他	1.0	50.2	45.0		0.7	13.7	22.1 (0.0 ~ 50.2)
主要種 湿重量 (カッコ内は組成比：%)	イワガキ	140.98 (85.3)	27.73 (25.4)	52.69 (49.9)	7.44 (84.1)	64.67 (83.2)	2.10 (11.7)	28.12 (34.8)
	ホリクリニ科		20.59 (18.9)	26.44 (25.0)			イソキソチャク目 2.05 (11.4)	11.32 (14.0)
	シソカクフシツボ		14.41 (13.2)	14.52 (13.7)			サヘラ属 1.91 (10.7)	10.78 (13.4)
	クロマイトホギ		13.67 (12.5)					

- 注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。
 2. 主要種は各調査点の各層で上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 3. 湿重量は0.09m²あたりの数値で示す。
 4. 湿重量が0.01g/0.09m²未満の場合、湿重量及び湿重量組成比は「+」で示す。

表4-2-5-7(1) 付着生物出現種一覧(坪刈り:動物) [平成30年度秋季分]

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	海綿動物	普通海綿	—	—	DEMOSPONGIAE	普通海綿綱
2	刺胞動物	ヒト ^{ロムシ}	ヒト ^{ロムシ}	ウミサカヅキガ ^ヤ	Campanulariidae	ウミサカヅキガ ^ヤ 科
3			—	—	HYDROZOA	ヒト ^{ロムシ} 綱
4		花虫	イソキンチャク	クテジ ^{マイソキンチャク}	<i>Haliplanella lineata</i>	クテジ ^{マイソキンチャク}
5			—	—	ACTINIARIA	イソキンチャク目
6	扁形動物	ウス ^{ムシ}	ヒラムシ	—	POLYCLADIDA	ヒラムシ目
7	紐形動物	—	—	—	NEMERTINEA	紐形動物門
8	軟体動物	ヒサ ^{ラカ} イ	ヒサ ^{ラカ} イ	ケハダ ^{ヒサ^{ラカ}イ}	<i>Acanthochiton rubrolineatus</i>	ヒメケハダ ^{ヒサ^{ラカ}イ}
9						
10						
11		マキカ ^イ	オキナエビス	ツカノカ ^イ	<i>Cellana toreuma</i>	ヨモガ ^{カサカ} イ
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32		ニカイ ^イ	フネカ ^イ	フネカ ^イ	<i>Barbatia virescens</i>	カリカ ^{フネカ} イ
33						
34						
35						
36						
37						
38						
39						
40						
41						
42						
43						
44						
45						
46						
47						
48	環形動物	コ ^{カイ}	サシハ ^{コ^{カイ}}	ウロコムシ	<i>Harmothoe</i> sp.	
49						
50						
51						
52						
53						
54						
55						
56						
57						
58						
59						
60						
61						
62						
63						
64						
65						
66						
67						
68						
69						
70						
71						
72						
73						
74						
75						
76						
77						
78						
79						
80						

表4-2-5-7(2) 付着生物出現種一覧(坪刈り:動物) [平成30年度秋季分]

調査年月日:平成30年11月1日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
81	環形動物	コカイ	ケリ	ウスマキコカイ	Spirorbidae	ウスマキコカイ科
82	節足動物	ウミクモ	—	—	PCYNOGONIDA	ウミクモ綱
83		甲殻	フジツボ	フジツボ	<i>Balanus improvisus</i>	ヨーロッパフジツボ
84					<i>Balanus trigonus</i>	オシカカフジツボ
85			アナイス	アナイス	<i>Anatanaïs normani</i>	ノルマンアナイス
86		ワラジムシ	ウミナナフシ	ウミナナフシ	Paranthuridae	ウミナナフシ科
87			ウミヌムシ	ウミヌムシ	Janiridae	ウミヌムシ科
88			コウブムシ	コウブムシ	<i>Dynoides dentisinus</i>	シリケンウミゼミ
89		ヨコエビ	ヒケナガヨコエビ	ヒケナガヨコエビ	<i>Ampithoe</i> sp.	ヒケナガヨコエビ属
90			アオボソコエビ	アオボソコエビ	Aoridae	アオボソコエビ科
91			トノクダムシ	トノクダムシ	<i>Corophium</i> sp.	トノクダムシ属
92			カマキリヨコエビ	カマキリヨコエビ	<i>Ericthonius</i> sp.	カマキリヨコエビ属
93			トノノミ	トノノミ	<i>Podocerus</i> sp.	トノノミ属
94			チビヨコエビ	チビヨコエビ	<i>Gitanopsis</i> sp.	チビマルヨコエビ属
95			クテソコエビ	クテソコエビ	<i>Stenothoe</i> sp.	クテソコエビ属
96			モクスヨコエビ	モクスヨコエビ	<i>Hyale</i> sp.	モクスヨコエビ属
97			アコナガヨコエビ	アコナガヨコエビ	<i>Pontogeneia rostrata</i>	アコナガヨコエビ
98			イソヨコエビ	イソヨコエビ	<i>Elasmopus japonicus</i>	イソヨコエビ
99			ウレカラ	ウレカラ	<i>Caprella equilibra</i>	ウレカラ
100					<i>Caprella penantis</i>	マユウウレカラ
101					<i>Caprella scaura diceros</i>	トゲウレカラ
102		エビ	テッコウエビ	テッコウエビ	<i>Alpheus</i> sp.	テッコウエビ属
103			ホンヤトカリ	ホンヤトカリ	Paguridae	ホンヤトカリ科
104			ウタリカニ	ウタリカニ	Portunidae	ウタリカニ科
105			オウギカニ	オウギカニ	<i>Pilumnus minutus</i>	ヒメケフカニ
106					<i>Sphaerozius nitidus</i>	スヘスヘオウギカニ
107					Xanthidae	オウギカニ科
108			イワカニ	イワカニ	<i>Gaetice depressus</i>	ヒライワカニ
109					<i>Hemigrapsus longitarsis</i>	スネフカニ
110					<i>Nanosesarma gordonii</i>	ヒメベソケカニ
111			クモカニ	クモカニ	<i>Pyromaia tuberculata</i>	イカクモカニ
112					<i>Pugettia quadridens quadridens</i>	ヨウモカニ
113			—	—	megalopa of BRACHYURA	カニ亜目のメガロパ期幼生
114	触手動物	ホウキムシ	ホウキムシ	ホウキムシ	<i>Phoronis</i> sp.	
115		コケムシ	カチシコケムシ	カチシコケムシ	Vesiculariidae	フカコケムシ科
116			フタコケムシ	フタコケムシ	Membraniporidae	フタコケムシ科
117			フサコケムシ	フサコケムシ	Bugulidae	フサコケムシ科
118			トゲコケムシ	トゲコケムシ	Scrupocellariidae	トゲコケムシ科
119	棘皮動物	クモヒトデ	—	—	OPHIUROIDEA	クモヒトデ綱
120	原索動物	ホヤ	ヒメホヤ	ホリクリニ	Polyclinidae	ホリクリニ科
121			マホヤ	スチエラ	<i>Polyandrocarpa zorritensis</i>	クモメイトホヤ
122					Styelidae	スチエラ科
123					Pyuridae	ヒウラ科

表4-2-5-8(1) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：個体数)[平成30年度秋季分]

		調査年月日：平成30年11月1日								
番号	学名	調査点 層	St. A			St. B		合計		
			上層	中層	下層	上層	中層		下層	
1	DEMOSPONGIAE		*	*	*			*		
2	Campanulariidae		*	*	*			*		
3	HYDROZOA			*	*			*		
4	<i>Haliplanella lineata</i>		65	18		5	1	89		
5	ACTINIARIA		24	952	58		9	314	1,357	
6	POLYCLADIDA		33	194	75		4	21	327	
7	NEMERTINEA		12	2	1			1	16	
8	<i>Acanthochiton rubrolineatus</i>		249	3	1		63	14	330	
9	<i>Placiphorella stimpsoni</i>						1		1	
10	<i>Liolophura japonica</i>		96				1		97	
11	<i>Cellana toreuma</i>						2		2	
12	<i>Patelloida pygmaea</i>		12				7		19	
13	<i>Cantharidus japonicus</i>							7	7	
14	<i>Cerithium kobelti</i>							5	5	
15	<i>Diala varia</i>							1	1	
16	<i>Diffalaba picta</i>						1		1	
17	<i>Serpulorbis imbricatus</i>						9		9	
18	<i>Crepidula onyx</i>						1		1	
19	<i>Thais bronni</i>						3	4	7	
20	<i>Thais clavigera</i>		45				7	5	57	
21	<i>Mitrella bicincta</i>			1					1	
22	<i>Reticunassa festiva</i>							2	2	
23	Turridae							2	2	
24	Triphoridae				1			3	4	
25	<i>Babella caelator</i>							7	7	
26	Pyramidellidae						1	7	8	
27	<i>Haloa japonica</i>						19	28	47	
28	<i>Smaragdina sieboldi</i>		1						1	
29	NUDIBRANCHIA			8				1	9	
30	<i>Siphonaria japonica</i>		30				1	4	2	37
31	<i>Siphonaria sirius</i>		3							3
32	<i>Barbatia virescens</i>		32							32
33	<i>Chloromytilus viridis</i>		113	4	3			1		121
34	<i>Hormonya mutabilis</i>		24							24
35	<i>Limnoperna fortunei kikuchii</i>		23							23
36	<i>Modiolus nipponicus</i>		22				1	6		29
37	<i>Lithophaga curta</i>		2							2
38	<i>Musculista senhousia</i>		71							71
39	<i>Musculus cupreus</i>		1	4	1					6
40	<i>Vignadula atrata</i>		2							2
41	<i>Anomia chinensis</i>						2	1		3
42	<i>Crassostrea gigas</i>					1				1
43	<i>Crassostrea nippona</i>		43	2						45
44	<i>Chama</i> sp.								1	1
45	<i>Irus</i> sp.						1	1		2
46	<i>Claudiconcha japonica</i>		41							41
47	Petricolidae		517	5			1	10		533
48	<i>Harmothoe</i> sp.								1	1
49	<i>Halosydna brevisetosa</i>			1	3		5			9
50	<i>Lepidonotus</i> sp.		195	10	10		25	15		255
51	Chrysopetalidae								8	8
52	<i>Eulalia</i> sp.		73	7			12	10		102
53	<i>Genetyllis</i> sp.		71							71
54	<i>Ophiodromus</i> sp.			14	28	3	20	18		83
55	Autolytinae			4	4					8
56	Syllinae		77	40	30		6	8		161
57	<i>Neanthes caudata</i>				4		17	55		76
58	<i>Neanthes succinea</i>						12			12
59	<i>Nereis heterocirrata</i>		6							6
60	<i>Nereis multignatha</i>		4	44	26		23	8		105
61	<i>Nereis neoneanthes</i>			37	12		12			61
62	<i>Perinereis cultrifera</i>		275	55	138	1	225	71		765
63	<i>Platynereis bicanaliculata</i>			9	1	1	81	49		141
64	<i>Platynereis dumerilii</i>			4		2	20	13		39
65	<i>Pseudonereis variegata</i>		75				1			76
66	Nereidae				1		4			5
67	Dorvilleidae		1						29	30
68	Lumbrineridae								4	4
69	<i>Polydora</i> sp.		5	28	40	1	40	124		238
70	<i>Cirriformia tentaculata</i>						80	67		147
71	<i>Dodecaceria</i> sp.			80	116				1	197
72	<i>Nicolea</i> sp.				2					2
73	<i>Terebella</i> sp.		1				10	7		18
74	<i>Streblosoma</i> sp.			11	9		16	26		62
75	<i>Sabella</i> sp.		1	234	203		58	131		627
76	<i>Hydroides elegans</i>			198	694		72	50		1,014
77	<i>Hydroides ezoensis</i>		14	801	112		448	296		1,671
78	<i>Hydroides</i> sp.			30					1	31
79	<i>Pomatoleios krausii</i>		924	1			2			927
80	<i>Spirobranchus tetraceros</i>								1	1

注：1. 「*」は群体性の種の出現を示す。

2. 個体数の数値は0.09m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m²あたりで示す。

表4-2-5-8(2) 付着生物調査結果(坪刈り:動物:個体数)[平成30年度秋季分]

		調査年月日:平成30年11月 1日							
番号	学名	調査点 層	St.A			St.B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
81	Spirorbidae						10		10
82	PYCNOGONIDA							5	5
83	<i>Balanus improvisus</i>		4						4
84	<i>Balanus trigonus</i>		59	1,147	2,347		1	2	3,556
85	<i>Anatanais normani</i>						3	16	19
86	Paranthuridae							2	2
87	Janiridae			7					7
88	<i>Dynoides dentisinus</i>		200				2		202
89	<i>Ampithoe</i> sp.		3					1	4
90	Aoridae			1					1
91	<i>Corophium</i> sp.						1	1	2
92	<i>Ericthonius</i> sp.			2					2
93	<i>Podocerus</i> sp.		2	29					31
94	<i>Gitanopsis</i> sp.			2					2
95	<i>Stenothoe</i> sp.		1	8					9
96	<i>Hyale</i> sp.		8				1		9
97	<i>Fontogenia rostrata</i>						1		1
98	<i>Elasmopus japonicus</i>			38	15		3	14	70
99	<i>Caprella equilibra</i>			3	4				7
100	<i>Caprella penantis</i>		3		2		4	1	10
101	<i>Caprella scaura diceros</i>						4	7	11
102	<i>Alpheus</i> sp.							1	1
103	Paguridae							1	1
104	Portunidae							1	1
105	<i>Pilumnus minutus</i>			2	2			1	5
106	<i>Sphaerozium nitidus</i>			4					4
107	Xanthidae			1	5				6
108	<i>Gaeticus depressus</i>							3	3
109	<i>Hemigrapsus longitarsis</i>							1	1
110	<i>Nanosesarma gordonii</i>		83						83
111	<i>Pyromaia tuberculata</i>							1	1
112	<i>Pugettia quadridens quadridens</i>			4	4				8
113	megalopa of BRACHYURA				1				1
114	<i>Phoronis</i> sp.						3	24	27
115	Vesiculariidae			*			*		*
116	Membraniporidae		*	*					*
117	Bugulidae			*	*				*
118	Scrupocellariidae			*	*				*
119	OPHIUROIDEA			1	2			61	64
120	Polyclinidae			*	*		*		*
121	<i>Polyandrocarpa zorritensis</i>			*	*		*		*
122	Styelidae		8	58	1		4	2	73
123	Pyuridae			10	1				11
	種類数		50	55	43	14	51	66	123
	合計		3,554	4,118	3,957	33	1,350	1,578	14,590

注:1.「*」は群体性の種の出現を示す。

2.個体数の数値は0.09m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m²あたりで示す。

表4-2-5-9(1) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：湿重量) [平成30年度秋季分]

		調査年月日：平成30年11月1日							
番号	学名	調査点 層	St.A			St.B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
1	DEMOSPONGIAE		0.60	2.35	4.50				7.45
2	Campanulariidae		0.29	+	+				0.29
3	HYDROZOA			+	0.04			+	0.04
4	<i>Haliplanella lineata</i>		0.27	0.19		0.09	+		0.55
5	ACTINIARIA		0.10	5.77	0.21	0.02		2.05	8.15
6	POLYCLADIDA		0.18	0.69	0.18	+		0.10	1.15
7	NEMERTINEA		0.05	+	+			+	0.05
8	<i>Acanthochiton rubrolineatus</i>		1.93	0.09	+		1.19	0.47	3.68
9	<i>Placiphorella stimpsoni</i>						+		+
10	<i>Liolophura japonica</i>		0.22			7.44			7.66
11	<i>Cellana toreuma</i>					0.46			0.46
12	<i>Patelloida pygmaea</i>		0.02			0.20			0.22
13	<i>Cantharidus japonicus</i>							0.04	0.04
14	<i>Cerithium kobelti</i>							0.07	0.07
15	<i>Diala varia</i>							+	+
16	<i>Diffalaba picta</i>						+		+
17	<i>Serpulorbis imbricatus</i>						64.67		64.67
18	<i>Crepidula onyx</i>						0.11		0.11
19	<i>Thais bronni</i>						1.02	1.20	2.22
20	<i>Thais clavigera</i>		5.05			0.70	0.97		6.72
21	<i>Mitrella bicincta</i>			0.04					0.04
22	<i>Reticunassa festiva</i>							0.31	0.31
23	Turridae							0.02	0.02
24	Triphoridae				+			+	+
25	<i>Babella caelator</i>							0.02	0.02
26	Pyramidellidae						+	0.02	0.02
27	<i>Haloa japonica</i>						0.11	0.12	0.23
28	<i>Smaragdinella sieboldi</i>		+						+
29	NUDIBRANCHIA			0.34				0.01	0.35
30	<i>Siphonaria japonica</i>		0.12			0.02	0.01	+	0.15
31	<i>Siphonaria sirius</i>		0.20						0.20
32	<i>Barbatia virescens</i>		0.28						0.28
33	<i>Chloromytilus viridis</i>		2.93	0.59	0.38			+	3.90
34	<i>Hormomya mutabilis</i>		0.09						0.09
35	<i>Limnoperna fortunei kikuchii</i>		0.05						0.05
36	<i>Modiolus nipponicus</i>		0.14				+	0.02	0.16
37	<i>Lithophaga curta</i>		+						+
38	<i>Musculista senhousia</i>		0.24						0.24
39	<i>Musculus cupreus</i>		0.01	0.37	+				0.38
40	<i>Vignadula atrata</i>		+						+
41	<i>Anomia chinensis</i>						0.19	1.16	1.35
42	<i>Crassostrea gigas</i>					0.03			0.03
43	<i>Crassostrea nippona</i>		140.98	27.73					168.71
44	<i>Chama</i> sp.							1.11	1.11
45	<i>Irus</i> sp.						0.05	0.30	0.35
46	<i>Claudiconcha japonica</i>		0.13						0.13
47	Petricolidae		2.84	0.23			+	0.89	3.96
48	<i>Harmothoe</i> sp.							0.01	0.01
49	<i>Halosydna brevisetosa</i>			0.02	0.05		0.04		0.11
50	<i>Lepidonotus</i> sp.		0.63	0.04	0.05		0.14	0.14	1.00
51	Chrysopetalidae							+	+
52	<i>Eulalia</i> sp.		0.23	0.04			0.05	0.04	0.36
53	<i>Genetyllis</i> sp.		0.32						0.32
54	<i>Ophiodromus</i> sp.			0.04	0.04	+	0.06	0.07	0.21
55	Autolytinae			+	+				+
56	Syllinae		0.14	0.08	0.04		0.01	0.03	0.30
57	<i>Neanthes caudata</i>				0.02		0.04	0.20	0.26
58	<i>Neanthes succinea</i>						0.06		0.06
59	<i>Nereis heterocirrata</i>		0.04						0.04
60	<i>Nereis multignatha</i>		0.05	0.42	0.27		0.09	0.01	0.84
61	<i>Nereis neoneanthes</i>			0.15	0.08		0.04		0.27
62	<i>Perinereis cultrifera</i>		1.73	0.38	0.93	+	1.81	1.41	6.26
63	<i>Platynereis bicanaliculata</i>			0.06	+	+	0.74	0.62	1.42
64	<i>Platynereis dumerilii</i>			+		+	0.04	0.02	0.06
65	<i>Pseudonereis variegata</i>		0.81				0.02		0.83
66	Nereidae				+		+		+
67	Dorvilleidae		+					0.15	0.15
68	Lumbrineridae							+	+
69	<i>Polydora</i> sp.		+	0.03	0.04	+	0.04	0.15	0.26
70	<i>Cirriformia tentaculata</i>						0.53	2.10	2.63
71	<i>Dodecaceria</i> sp.			0.15	0.17			+	0.32
72	<i>Nicolea</i> sp.				+				+
73	<i>Terebella</i> sp.		+				0.15	0.16	0.31
74	<i>Streblosoma</i> sp.			0.23	0.07		0.31	1.27	1.88
75	<i>Sabella</i> sp.		0.01	4.18	1.74		0.57	1.91	8.41
76	<i>Hydroides elegans</i>			0.28	0.80		0.10	0.05	1.23
77	<i>Hydroides ezoensis</i>		0.10	3.67	0.42		4.03	0.82	9.04
78	<i>Hydroides</i> sp.			0.06				+	0.06
79	<i>Pomatoleios krausii</i>		2.31	+			+		2.31
80	<i>Spirobranchus tetraceros</i>							0.02	0.02

注：1. 「+」は0.01g未満を示す。

2. 湿重量の数値は0.09m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m²あたりで示す。

表4-2-5-9(2) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：湿重量) [平成30年度秋季分]

調査年月日：平成30年11月1日

番号	学名	調査点層	St. A			St. B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
81	Spirorbidae						+		+
82	PYCNOGONIDA							0.01	0.01
83	<i>Balanus improvisus</i>		0.10						0.10
84	<i>Balanus trigonus</i>		0.83	14.41	52.69		+	+	67.93
85	<i>Anatanaïs normani</i>						+	+	+
86	Paranthuridae							+	+
87	Janiridae			+					+
88	<i>Dynoides dentisinus</i>		0.64			+			0.64
89	<i>Ampithoe</i> sp.		+					+	+
90	Aoridae			+					+
91	<i>Corophium</i> sp.						+	+	+
92	<i>Erichthonius</i> sp.			+					+
93	<i>Podocerus</i> sp.		+	0.04					0.04
94	<i>Gitanopsis</i> sp.			+					+
95	<i>Stenothoe</i> sp.		+	+					+
96	<i>Hyale</i> sp.		0.03			+			0.03
97	<i>Pontogeneia rostrata</i>						+		+
98	<i>Elasmopus japonicus</i>			0.11	0.05	+		0.05	0.21
99	<i>Caprella equilibra</i>			+	+				+
100	<i>Caprella penantis</i>		+		+		+	+	+
101	<i>Caprella scaura dicerus</i>						+	0.01	0.01
102	<i>Alpheus</i> sp.							0.11	0.11
103	Paguridae							0.04	0.04
104	Portunidae							0.05	0.05
105	<i>Pilumnus minutus</i>			0.03	0.03			0.21	0.27
106	<i>Sphaerozium nitidus</i>			0.31					0.31
107	Xanthidae			+	0.10				0.10
108	<i>Gaetice depressus</i>							0.05	0.05
109	<i>Hemigrapsus longitarsis</i>							+	+
110	<i>Nanosesarma gordonii</i>		0.37						0.37
111	<i>Pyromaia tuberculata</i>							+	+
112	<i>Fugettia quadridens quadridens</i>			0.23	0.17				0.40
113	megalopa of BRACHYURA				+				+
114	<i>Phoronis</i> sp.						+	0.06	0.06
115	Vesiculariidae			+			+		+
116	Membraniporidae		0.02	+					0.02
117	Bugulidae			3.28	0.90				4.18
118	Scrupocellariidae			1.25	0.28				1.53
119	OPHIUROIDEA			+	+			0.12	0.12
120	Polyclinidae			20.59	26.44		0.30		47.33
121	<i>Polyandrocarpa zorritensis</i>			13.67	14.52		0.10		28.29
122	Styelidae		0.13	1.50	0.03		0.02	0.12	1.80
123	Pyuridae			5.42	0.40				5.82
	種類数		50	55	43	14	51	66	123
	合計		165.21	109.06	105.64	8.85	77.72	17.92	484.40

注：1. 「+」は0.01g未満を示す。

2. 湿重量の数値は0.09m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m²あたりで示す。

表 4 - 2 - 6 - 1 漁獲対象動植物調査結果概要(刺網) [平成 30 年度秋季分]

調査年月日：平成30年11月2日

項目 \ 調査点	St. イ	
種類数	魚類	9
	甲殻類	7
	頭足類	0
	その他	0
	合計	16
個体数	魚類	95
	甲殻類	51
	頭足類	0
	その他	0
	合計	146
湿重量 (g)	魚類	86,327.3
	甲殻類	7,902.6
	頭足類	0.0
	その他	0.0
	合計	94,229.9

注：個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

表4-2-6-2 漁獲対象動植物調査結果(刺網：主要種) [平成30年度秋季分]

調査年月日：平成30年11月2日

項目 \ 調査点		St.イ	
主	個体数	魚類	アカエイ 56 (58.9) シログチ 10 (10.5) イヌノシタ 9 (9.5) ホウボウ 6 (6.3) ボラ 5 (5.3)
		甲殻類	ガザミ 31 (60.8) キメンガニ 8 (15.7) マルバガニ 6 (11.8)
要	(カッコ内は組成比%)	頭足類	
		その他	
種	湿重量 (g)	魚類	アカエイ 68,650.0 (79.5) ボラ 10,700.0 (12.4)
		甲殻類	ガザミ 7,393.0 (93.6)
	(カッコ内は組成比%)	頭足類	
		その他	

注：1. 個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

2. 主要種は各調査点の各分類群で上位5種(ただし組成比5%以上のもの)を示す。

表4-2-6-3 漁獲対象動植物調査結果(刺網) [平成30年度秋季分]

番号	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	湿重量 (g)
1	節足動物門	甲殻綱	十脚目	カラッパ科	<i>Calappa philargius</i>	メガネカラッパ	1	33.0
2				ヘイケガニ科	<i>Dorippe frascone</i>	キメンガニ	8	217.0
3					<i>Neodrippe japonica</i>	ヘイケガニ	1	3.4
4				エンコウガニ科	<i>Eucrate crenata</i>	マルバガニ	6	67.4
5				コブシガニ科	<i>Myra fugax</i>	テナガコブシ	2	21.8
6				ワタリガニ科	<i>Charybdis japonica</i>	イシガニ	2	167.0
7					<i>Portunus trituberculatus</i>	ガザミ	31	7393.0
8	脊椎動物門	軟骨魚綱	エイ目	アカエイ科	<i>Dasvatis akajei</i>	アカエイ	56	68650.0
9		硬骨魚綱	ハダカイワシ目	エソ科	<i>Saurida elongata</i>	トカゲエソ	2	291.1
10			スズキ目	ボラ科	<i>Mugil cephalus</i>	ボラ	5	10700.0
11				ニベ科	<i>Argyrosomus argentatus</i>	シログチ	10	1303.2
12				タイ科	<i>Acanthopagrus schlegeli</i>	クロダイ	2	1590.0
13			カサゴ目	ホウボウ科	<i>Chelidonichthys spinosus</i>	ホウボウ	6	481.0
14			カレイ目	ヒラメ科	<i>Paralichthys olivaceus</i>	ヒラメ	3	743.0
15				カレイ科	<i>Pleuronectes yokohamae</i>	マコガレイ	2	348.0
16				ウシノシタ科	<i>Cynoglossus robustus</i>	イヌノシタ	9	2221.0

注：個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

表4-2-6-4 漁獲対象動植物測定結果概要(刺網) [平成30年度秋季分]

調査年月日：平成30年11月2日

番号	和名	総個体数	湿重量 (g)			全長 (mm)		
			最大	最小	中央値	最大	最小	中央値
1	メガネカラッパ	1	33.0	33.0	33.0	39	39	39
2	キメンガニ	8	43.0	14.0	28.5	38	27	33
3	ヘイケガニ	1	3.4	3.4	3.4	15	15	15
4	マルバガニ	6	13.5	8.3	10.9	26	22	24
5	テナガコブシ	2	12.8	9.0	10.9	33	31	32
6	イシガニ	2	84.0	83.0	83.5	55	50	53
7	ガザミ	31	521.0	72.0	296.5	103	48	75
8	アカエイ	56	2510.0	410.0	1460.0	843	328	586
9	トカゲエソ	2	212.0	79.1	145.6	316	231	274
10	ボラ	5	2580.0	1460.0	2020.0	654	518	586
11	シログチ	10	313.0	13.2	163.1	280	108	194
12	クロダイ	2	970.0	620.0	795.0	390	351	371
13	ホウボウ	6	119.0	59.0	89.0	223	182	203
14	ヒラメ	3	300.0	205.0	252.5	297	266	282
15	マコガレイ	2	189.0	159.0	174.0	247	225	236
16	イヌノシタ	9	461.0	138.0	299.5	417	300	359

注：表中の全長の計測部位を以下に示す。

魚類・エビ・シャコ：全長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長

表4-2-6-5(1) 漁獲対象動植物測定結果(刺網) [平成30年度秋季分]

調査年月日：平成30年11月2日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
1	メガネカラッパ	1	33.0	39	46	56	
2	キメンガニ	1	43.0	38	41		
3		2	37.0	36	40		
4		3	29.0	34	37		
5		4	26.0	32	35		
6		5	25.0	31	34		
7		6	21.0	31	31		
8		7	22.0	29	34		
9		8	14.0	27	28		
10	ヘイケガニ	1	3.4	15	17		
11	マルバガニ	1	10.2	26	32		
12		2	11.7	23	28		
13		3	8.3	22	27		
14		4	13.5	22	28		
15		5	12.8	25	30		
16		6	10.9	23	29		
17	テナガコブシ	1	12.8	33	28		
18		2	9.0	31	27		
19	イシガニ	1	83.0	55	81		片ツメ折れ
20		2	84.0	50	70		
21	ガザミ	1	521.0	103	182	222	
22		2	352.0	83	144	189	
23		3	291.0	85	149	189	
24		4	287.0	78	136	173	
25		5	351.0	82	146	192	
26		6	349.0	81	145	188	
27		7	296.0	78	139	176	
28		8	272.0	76	132	170	
29		9	289.0	77	135	167	
30		10	262.0	73	130	166	
31		11	299.0	78	139	177	
32		12	221.0	69	123	156	
33		13	226.0	71	126	157	
34		14	277.0	75	136	172	
35		15	285.0	77	137	170	
36		16	323.0	80	142	186	
37		17	283.0	78	139	171	
38		18	294.0	79	135	169	
39		19	206.0	69	120	155	
40		20	172.0	67	118	154	
41		21	202.0	67	123	155	
42		22	225.0	70	123	160	
43		23	198.0	69	124	159	
44		24	171.0	65	112	151	
45		25	87.0	53	92	115	
46		26	129.0	57	103	137	
47		27	137.0	61	105	141	
48		28	103.0	55	93	122	
49		29	110.0	55	97	128	
50		30	103.0	54	97	126	

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長
 体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長
 その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-5(2) 漁獲対象動植物測定結果(刺網) [平成30年度秋季分]

調査年月日：平成30年11月2日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
51	ガザミ	31	72.0	48	84	110	
52	アカエイ	1	1750.0	800	335		
53		2	1850.0	725	350		
54		3	1680.0	745	337		
55		4	650.0	543	250		
56		5	640.0	526	253		
57		6	620.0	480	247		
58		7	1100.0	695	308		
59		8	630.0	515	244		
60		9	2100.0	740	365		
61		10	1400.0	759	326		
62		11	1020.0	710	296		
63		12	1690.0	679	344		
64		13	1050.0	623	390		
65		14	820.0	614	271		
66		15	440.0	500	227		
67		16	820.0	627	285		
68		17	2120.0	822	380		
69		18	1340.0	746	328		
70		19	1300.0	613	309		
71		20	1180.0	595	303		
72		21	700.0	597	370		
73		22	680.0	560	254		
74		23	680.0	584	264		
75		24	900.0	687	292		
76		25	1360.0	691	320		
77		26	1120.0	681	383		
78		27	1620.0	779	332		
79		28	860.0	453	373		
80		29	460.0	469	226		
81		30	1400.0	645	328		
82		31	1460.0	664	323		
83		32	2320.0	841	485		
84		33	1250.0	650	312		
85		34	720.0	597	260		
86		35	830.0	536	275		
87		36	790.0	539	261		
88		37	1110.0	675	302		
89		38	760.0	571	267		
90		39	2510.0	843	387		
91		40	1100.0	633	302		
92		41	1740.0	726	356		
93		42	1490.0	660	310		
94		43	1040.0	640	290		
95		44	1300.0	674	308		
96		45	830.0	550	366		
97		46	2390.0	727	402		
98		47	2180.0	777	367		
99		48	1720.0	736	341		
100		49	1490.0	404	330		尾切れ

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、

二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-5(3) 漁獲対象動植物測定結果(刺網) [平成30年度秋季分]

調査年月日：平成30年11月2日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
101	アカエイ	50	1180.0	328	305		尾切れ
102		51	1680.0	762	348		
103		52	1270.0	639	317		
104		53	410.0	456	220		
105		54	1200.0	644	303		
106		55	1280.0	640	293		
107		56	620.0	551	239		
108	トカゲエソ	1	212.0	316	269		
109		2	79.1	231	199		
110	ボラ	1	2000.0	550	463		
111		2	2580.0	654	547		
112		3	1460.0	518	425		
113		4	2140.0	605	495		
114		5	2520.0	634	525		
115	シログチ	1	313.0	280	237		
116		2	228.0	260	215		
117		3	254.0	259	220		
118		4	169.0	236	195		
119		5	144.0	215	182		
120		6	81.0	184	154		
121		7	40.4	153	124		
122		8	30.1	133	112		
123		9	30.5	135	105		
124		10	13.2	108	83		
125	クロダイ	1	970.0	390	325		
126		2	620.0	351	287		
127	ホウボウ	1	119.0	223	184		
128		2	82.0	201	163		
129		3	87.0	210	163		
130		4	69.0	189	148		
131		5	65.0	186	152		
132		6	59.0	182	147		
133	ヒラメ	1	238.0	283	245		
134		2	300.0	297	256		
135		3	205.0	266	228		
136	マコガレイ	1	159.0	225	190		
137		2	189.0	247	205		
138	イヌノシタ	1	333.0	401	371		
139		2	461.0	417	391		
140		3	223.0	351	328		
141		4	203.0	334	311		
142		5	234.0	370	348		
143		6	236.0	355	333		
144		7	176.0	334	314		
145		8	217.0	340	324		
146		9	138.0	300	283		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、

二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-6 漁獲対象動植物調査結果概要(底引網) [平成30年度秋季分]

調査年月日：平成30年11月2日

項目 \ 調査点	St.イ	
種類数	魚類	11
	甲殻類	15
	頭足類	1
	その他	2
	合計	29
個体数	魚類	68
	甲殻類	143
	頭足類	1
	その他	2
	合計	214
湿重量 (g)	魚類	2,194.1
	甲殻類	1,979.0
	頭足類	178.5
	その他	125.4
	合計	4,477.0

注：個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

表4-2-6-7 漁獲対象動植物調査結果（底引網：主要種）〔平成30年度秋季分〕

調査年月日：平成30年11月2日

項目 \ 調査点		St.イ		
主 種	個体数	魚類	アカハゼ	28 (41.2)
			ハタタテヌメリ	8 (11.8)
			シログチ	7 (10.3)
			アカシタビラメ	6 (8.8)
			イヌノシタ	5 (7.4)
	(カッコ内は組成比%)	甲殻類	テナガコブシ	33 (23.1)
			シャコ	18 (12.6)
			ケブカエンコウガニ	14 (9.8)
			イシガニ	14 (9.8)
			ヨシエビ	12 (8.4)
(カッコ内は組成比%)	頭足類	コウイカ	1 (100.0)	
	その他	アカガイ	1 (50.0)	
種	湿重量 (g)	魚類	アカエイ	1,000.0 (45.6)
			イヌノシタ	482.1 (22.0)
			アカハゼ	267.9 (12.2)
			アカシタビラメ	130.2 (5.9)
			シログチ	118.6 (5.4)
	(カッコ内は組成比%)	甲殻類	ガザミ	873.6 (44.1)
			テナガコブシ	304.4 (15.4)
			イシガニ	160.9 (8.1)
			ヨシエビ	160.4 (8.1)
			シャコ	121.9 (6.2)
(カッコ内は組成比%)	頭足類	コウイカ	178.5 (100.0)	
	その他	タイラギ	62.9 (50.2)	
		アカガイ	62.5 (49.8)	

注：1. 個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

2. 主要種は各調査点の各分類群で上位5種（ただし組成比5%以上のもの）を示す。

表4-2-6-8 漁獲対象動植物調査結果(底引網) [平成30年度秋季分]

調査年月日：平成30年11月2日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	湿重量 (g)								
1	軟体動物門	二枚貝綱	扇形目	フネガイ科	<i>Scapharca broughtonii</i>	アカガイ	1	62.5								
2				ハボウキガイ科	<i>Atrina pectinata</i>	タイラギ	1	62.9								
3				コウイカ科	<i>Sepia esculenta</i>	コウイカ	1	178.5								
4		節足動物門	甲殻綱	十脚目	クルマエビ科	<i>Metapenaeopsis acclivis</i>	トラエビ	1	2.5							
5						<i>Metapenaeus ensis</i>	ヨシエビ	12	160.4							
6						<i>Penaeus semisulcatus</i>	クマエビ	3	88.0							
7						<i>Trachypenaeus curvirostris</i>	サルエビ	6	19.4							
8						テッポウエビ科	<i>Alpheus distinguendus</i>	ツメナガオニテッポウエビ	1	1.8						
9						ヘイケガニ科	<i>Dorippe frascione</i>	キメンガニ	1	15.3						
10						エンコウガニ科	<i>Neodrippe japonica</i>	ヘイケガニ	11	90.8						
11							<i>Carcinoplax vestita</i>	ケブカエンコウガニ	14	53.7						
12							<i>Eucrate crenata</i>	マルバガニ	8	57.2						
13							コブシガニ科	<i>Myra fugax</i>	テナゴコブシ	33	304.4					
14							ワタリガニ科	<i>Charvbdis bimaculata</i>	フタホシイシガニ	7	12.1					
15								<i>Charvbdis japonica</i>	イシガニ	14	160.9					
16							ウバウオ目	カレイ目	ネズツボ科	<i>Portunus hastatoides</i>	ヒメガザミ	10	17.0			
17										<i>Portunus trituberculatus</i>	ガザミ	4	873.6			
18										<i>Oratosquilla oratoria</i>	シヤコ	18	121.9			
19	脊椎動物門									軟骨魚綱	エイ目	アカエイ科	<i>Dasvatis akajei</i>	アカエイ	1	1000.0
20													硬骨魚綱	スズキ目	テンジクダイ科	<i>Apogon lineatus</i>
21		ニベ科	<i>Argyrosomus argentatus</i>	シログチ			7	118.6								
22		キス科	<i>Sillago japonica</i>	シロギス	1		24.7									
23		ハゼ科	<i>Acanthogobius flavimanus</i>	マハゼ	4		69.3									
24		<i>Amblychaeturichthys hexanema</i>	アカハゼ	28	267.9											
25		マコガレイ科	<i>Repomucenus valenciennei</i>	ハタタテスメリ	8		24.5									
26		<i>Pleuronectes yokohamae</i>	マコガレイ	2	27.8											
27		<i>Pleuronichthys cornutus</i>	メイタガレイ	2	29.6											
28		ウシノシタ科	<i>Cynoglossus jorneri</i>	アカシタビラメ	6	130.2										
29		<i>Cynoglossus robustus</i>	イヌノシタ	5	482.1											

注：個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

表4-2-6-9 漁獲対象動植物測定結果概要(底引網) [平成30年度秋季分]

調査年月日：平成30年11月2日

番号	和名	総個体数	湿重量 (g)			全長 (mm)		
			最大	最小	中央値	最大	最小	中央値
1	アカガイ	1	62.5	62.5	62.5	48	48	48
2	タイラギ	1	62.9	62.9	62.9	146	146	146
3	コウイカ	1	178.5	178.5	178.5	189	189	189
4	トラエビ	1	2.5	2.5	2.5	67	67	67
5	ヨシエビ	12	17.6	10.2	13.9	133	101	117
6	クマエビ	3	32.4	24.0	28.2	159	148	154
7	サルエビ	6	4.7	1.9	3.3	83	61	72
8	ツメナガオニテッポウエビ	1	1.8	1.8	1.8	47	47	47
9	キメンガニ	1	15.3	15.3	15.3	26	26	26
10	ヘイケガニ	11	12.5	2.7	7.6	25	15	20
11	ケブカエンコウガニ	14	7.6	2.1	4.9	16	12	14
12	マルバガニ	8	11.4	3.0	7.2	24	15	20
13	テナゴコブシ	33	13.0	4.3	8.7	33	22	28
14	フタホシイシガニ	7	2.3	1.3	1.8	15	11	13
15	イシガニ	14	42.5	2.2	22.4	42	15	29
16	ヒメガザミ	10	2.2	1.2	1.7	17	12	15
17	ガザミ	4	251.6	170.1	210.9	74	65	70
18	シヤコ	18	15.4	1.8	8.6	100	52	76
19	アカエイ	1	1000.0	1000.0	1000.0	580	580	580
20	テンジクダイ	4	7.1	1.0	4.1	82	46	64
21	シログチ	7	40.5	10.4	25.5	149	99	124
22	シロギス	1	24.7	24.7	24.7	149	149	149
23	マハゼ	4	21.4	15.1	18.3	143	128	136
24	アカハゼ	28	29.1	4.9	17.0	170	92	131
25	ハタタテスメリ	8	5.0	2.3	3.7	99	73	86
26	マコガレイ	2	16.0	11.8	13.9	104	103	104
27	メイタガレイ	2	17.7	11.9	14.8	114	100	107
28	アカシタビラメ	6	26.7	16.0	21.4	172	139	156
29	イヌノシタ	5	142.0	71.0	106.5	262	249	256

注：表中の全長の計測部位を以下に示す。

魚類・エビ・シヤコ：全長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長

表4-2-6-10(1) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [平成30年度秋季分]

調査年月日：平成30年11月2日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
1	アカガイ	1	62.5	48.0	61.0	37.0	
2	タイラギ	1	62.9	146.0	75.0	25.0	
3	コウイカ	1	178.5	189.0	118.0		
4	トラエビ	1	2.5	67.0	59.0	12.0	
5	ヨシエビ	1	10.8	113.0	96.0	27.0	
6		2	16.7	133.0	115.0	33.0	
7		3	14.9	122.0	103.0	32.0	
8		4	17.6	130.0	123.0	39.0	
9		5	16.6	124.0	111.0	31.0	
10		6	10.2	107.0	95.0	31.0	
11		7	10.2	101.0	98.0	27.0	
12		8	14.7	117.0	106.0	28.0	
13		9	12.0	118.0	104.0	30.0	
14		10	11.1	105.0	89.0	30.0	
15		11	15.0	120.0	109.0	33.0	
16		12	10.6	118.0	101.0	28.0	
17	クマエビ	1	32.4	159.0	134.0	36.0	
18		2	24.0	148.0	136.0	34.0	
19		3	31.6	154.0	139.0	40.0	
20	サルエビ	1	4.7	76.0	67.0	19.0	
21		2	3.6	83.0	64.0	18.0	
22		3	3.9	74.0	63.0	16.0	
23		4	2.3	63.0	53.0	14.0	
24		5	3.0	67.0	57.0	13.0	
25		6	1.9	61.0	53.0	13.0	
26	ツメナガオニテッポウエビ	1	1.8	47.0	46.0	14.0	
27	キメンガニ	1	15.3	26.0	29.0		
28	ヘイケガニ	1	12.3	23.0	27.0		
29		2	11.3	22.0	27.0		
30		3	10.8	21.0	27.0		
31		4	12.5	25.0	27.0		
32		5	11.1	24.0	27.0		
33		6	7.9	20.0	23.0		
34		7	10.6	22.0	26.0		
35		8	4.5	16.0	20.0		
36		9	3.3	16.0	17.0		
37		10	3.8	17.0	18.0		
38		11	2.7	15.0	17.0		
39	ケブカエンコウガニ	1	3.1	14.0	19.0		片ツメ無し
40		2	2.6	13.0	18.0		
41		3	5.0	16.0	24.0		
42		4	4.1	15.0	21.0		
43		5	7.6	13.0	24.0		
44		6	7.4	16.0	24.0		
45		7	3.6	15.0	20.0		
46		8	2.1	12.0	17.0		
47		9	2.6	13.0	17.0		
48		10	2.8	13.0	18.0		
49		11	4.2	15.0	20.0		
50		12	2.8	14.0	18.0		片ツメ無し

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、

二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-10(2) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [平成30年度秋季分]

調査年月日：平成30年11月2日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
51	ケブカエンコウガニ	13	3.0	14.0	19.0		
52		14	2.8	14.0	19.0		
53	マルバガニ	1	10.8	22.0	27.0		
54		2	11.4	22.0	27.0		
55		3	10.5	24.0	28.0		
56		4	3.3	15.0	19.0		
57		5	7.0	21.0	27.0		
58		6	4.3	18.0	22.0		
59		7	3.0	16.0	19.0		
60		8	6.9	21.0	25.0		
61	テナガゴブシ	1	12.2	33.0	29.0		
62		2	9.9	31.0	26.0		
63		3	8.9	31.0	27.0		片ツメ無し
64		4	11.1	33.0	28.0		片ツメ無し
65		5	12.5	33.0	29.0		
66		6	10.0	31.0	27.0		
67		7	13.0	33.0	29.0		
68		8	7.2	27.0	24.0		
69		9	11.4	31.0	28.0		
70		10	11.6	32.0	26.0		
71		11	10.4	31.0	28.0		
72		12	8.9	28.0	27.0		
73		13	7.4	28.0	24.0		
74		14	9.1	31.0	27.0		片ツメ無し
75		15	6.5	28.0	24.0		片ツメ無し
76		16	9.4	30.0	27.0		片ツメ無し
77		17	7.4	27.0	25.0		
78		18	9.8	30.0	26.0		
79		19	8.2	29.0	25.0		
80		20	8.3	29.0	26.0		
81		21	8.5	30.0	26.0		片ツメ折れ
82		22	8.9	30.0	26.0		
83		23	8.7	28.0	26.0		
84		24	6.6	28.0	23.0		片ツメ折れ
85		25	7.1	27.0	25.0		
86		26	4.3	22.0	20.0		
87		27	10.4	30.0	32.0		
88		28	9.9	30.0	27.0		
89		29	12.1	33.0	28.0		
90		30	9.7	30.0	26.0		
91		31	11.0	32.0	28.0		
92		32	6.9	28.0	24.0		
93		33	7.1	27.0	24.0		
94	フタホシイシガニ	1	1.7	13.0	18.0		
95		2	1.7	14.0	20.0		
96		3	2.0	14.0	20.0		
97		4	1.6	13.0	19.0		
98		5	2.3	15.0	19.0		
99		6	1.3	11.0	17.0		
100		7	1.5	13.0	18.0	片ツメ無し	

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長
 体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長
 その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-10(3) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [平成30年度秋季分]

調査年月日：平成30年11月2日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
101	イシガニ	1	42.5	42.0	60.0		
102		2	33.9	36.0	52.0		
103		3	16.1	31.0	44.0		
104		4	14.9	30.0	42.0		
105		5	5.7	22.0	29.0		
106		6	7.1	23.0	33.0		
107		7	4.1	18.0	32.0		
108		8	11.0	26.0	38.0		
109		9	4.4	20.0	28.0		
110		10	6.8	22.0	32.0		
111		11	4.5	21.0	29.0		
112		12	4.1	18.0	28.0		
113		13	3.6	17.0	23.0		
114		14	2.2	15.0	21.0		
115	ヒメガザミ	1	2.1	16.0	22.0	31.0	
116		2	1.2	13.0	19.0	30.0	
117		3	2.0	16.0	22.0	33.0	
118		4	2.2	17.0	21.0	35.0	
119		5	1.4	15.0	19.0	32.0	
120		6	1.7	15.0	19.0	31.0	
121		7	1.6	14.0	21.0	32.0	
122		8	1.4	15.0	19.0	30.0	
123		9	1.5	14.0	18.0	31.0	
124		10	1.9	12.0	22.0	36.0	
125	ガザミ	1	251.6	74.0	129.0	168.0	
126		2	238.9	73.0	130.0	162.0	
127		3	213.0	71.0	125.0	164.0	
128		4	170.1	65.0	114.0	148.0	
129	シャコ	1	7.7	82.0	79.0	16.0	
130		2	10.1	92.0	90.0	19.0	
131		3	9.1	87.0	82.0	17.0	
132		4	15.4	100.0	95.0	22.0	
133		5	8.5	86.0	82.0	22.0	
134		6	8.4	87.0	82.0	20.0	
135		7	5.8	72.0	68.0	19.0	
136		8	9.9	92.0	89.0	19.0	
137		9	10.6	89.0	84.0	17.0	
138		10	6.7	77.0	74.0	16.0	
139		11	7.0	81.0	75.0	16.0	
140		12	3.8	65.0	62.0	13.0	
141		13	4.5	66.0	64.0	12.0	
142		14	4.1	65.0	62.0	13.0	
143		15	3.0	58.0	56.0	14.0	
144		16	2.2	52.0	50.0	11.0	
145		17	3.3	61.0	60.0	12.0	
146		18	1.8	53.0	52.0	11.0	
147	アカエイ	1	1000.0	580.0	272.0		
148	テンジクダイ	1	7.1	82.0	59.0		
149		2	5.5	80.0	60.0		
150		3	5.8	72.0	53.0		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シャコ：全長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長
 体長は、魚類・エビ・シャコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長
 その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シャコ：頭甲胸長

表4-2-6-10(4) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [平成30年度秋季分]

調査年月日：平成30年11月2日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
151	テンジクダイ	4	1.0	46.0	32.0		
152	シログチ	1	40.5	149.0	121.0		
153		2	13.3	105.0	80.0		
154		3	13.5	112.0	84.0		
155		4	14.8	117.0	84.0		
156		5	10.4	99.0	77.0		
157		6	15.0	121.0	89.0		
158		7	11.1	103.0	76.0		
159	シロギス	1	24.7	149.0	129.0		
160	マハゼ	1	21.4	143.0	116.0		
161		2	17.5	138.0	112.0		
162		3	15.1	128.0	106.0		
163		4	15.3	130.0	106.0		
164	アカハゼ	1	29.1	170.0	128.0		
165		2	11.5	125.0	94.0		
166		3	11.1	118.0	92.0		
167		4	8.0	110.0	83.0		
168		5	10.9	109.0	93.0		
169		6	9.4	115.0	86.0		
170		7	10.2	123.0	89.0		
171		8	9.4	117.0	89.0		
172		9	10.6	119.0	93.0		
173		10	10.4	117.0	89.0		
174		11	8.2	117.0	89.0		
175		12	8.9	92.0	84.0		
176		13	5.7	99.0	74.0		
177		14	6.4	101.0	80.0		
178		15	9.3	110.0	86.0		
179		16	6.6	103.0	79.0		
180		17	8.3	112.0	84.0		
181		18	12.6	121.0	94.0		
182		19	10.6	119.0	91.0		
183		20	4.9	94.0	68.0		
184		21	6.3	103.0	82.0		
185		22	8.9	106.0	91.0		
186		23	9.2	119.0	89.0		
187		24	9.8	111.0	85.0		
188		25	8.8	99.0	82.0		
189		26	10.5	116.0	87.0		
190		27	6.2	98.0	71.0		
191		28	6.1	93.0	71.0		
192	ハタタテヌメリ	1	2.6	74.0	57.0		
193		2	2.3	74.0	59.0		
194		3	3.2	85.0	63.0		
195		4	2.7	77.0	61.0		
196		5	5.0	99.0	88.0		
197		6	3.1	82.0	64.0		
198		7	2.3	73.0	56.0		
199		8	3.3	87.0	69.0		
200	マコガレイ	1	16.0	103.0	88.0		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、

二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-10(5) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [平成30年度秋季分]

調査年月日：平成30年11月2日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
201	マコガレイ	2	11.8	104.0	87.0		
202	メイタガレイ	1	17.7	114.0	87.0		
203		2	11.9	100.0	81.0		
204	アカシタビラメ	1	26.0	170.0	153.0		
205		2	26.7	172.0	155.0		
206		3	22.7	163.0	152.0		
207		4	19.3	153.0	137.0		
208		5	16.0	139.0	125.0		
209		6	19.5	158.0	146.0		
210	イヌノシタ	1	142.0	249.0	276.0		
211		2	88.4	256.0	230.0		
212		3	82.9	249.0	228.0		
213		4	97.8	262.0	241.0		
214		5	71.0	250.0	225.0		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、

二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長